

西北臺慶科技股份有限公司及子公司

合併財務報表暨會計師查核報告

民國一〇一及一〇〇年度

地址：桃園縣楊梅市幼獅工業區幼四路一之一號

電話：(〇三) 四六四一一四八

§ 目 錄 §

項	目 頁	次	財 務 報 表 附 註 編 號
一、封 面	1		-
二、目 錄	2		-
三、關係企業合併財務報表聲明書	3		-
四、會計師查核報告	4		-
五、合併資產負債表	5		-
六、合併損益表	6~7		-
七、合併股東權益變動表	8		-
八、合併現金流量表	9~11		-
九、合併財務報表附註			
(一) 公司沿革	12~13		一
(二) 重要會計政策之彙總說明	13~19		二
(三) 會計變動之理由及其影響	19~20		三
(四) 重要會計科目之說明	20~35		四~二二
(五) 關係人交易	35		二三
(六) 質抵押之資產	35		二四
(七) 重大承諾事項及或有事項	36		二五
(八) 重大之災害損失	-		-
(九) 重大之期後事項	-		-
(十) 附註揭露事項			
1. 重大交易事項相關資訊	36, 48~55		二六
2. 轉投資事業相關資訊	36, 48~55		二六
3. 大陸投資資訊	36, 54		二六
4. 母子公司間業務關係及重要 交易往來情形	36, 56~59		二六
(十一) 營運部門財務資訊	37		二七
(十二) 外幣金融資產及負債之匯率資 訊	38		二八
(十三) 事先揭露國際財務報導準則相 關事項	38~47		二九

關係企業合併財務報表聲明書

本公司民國一〇一年度（自一〇一年一月一日至十二月三十一日止）依「關係企業合併營業報告書關係企業合併財務報表及關係報告書編製準則」應納入編製關係企業合併財務報表之公司與依財務會計準則公報第七號應納入編製母子公司合併財務報表之公司均相同，且關係企業合併財務報表所應揭露相關資訊於前揭母子公司合併財務報表中均已揭露，爰不再另行編製關係企業合併財務報表。

特此聲明

公司名稱：西北臺慶科技股份有限公司

負責人：謝 明 諺

中 華 民 國 一 〇 二 年 三 月 十 九 日

會計師查核報告

西北臺慶科技股份有限公司 公鑒：

西北臺慶科技股份有限公司及子公司民國一〇一年及一〇〇年十二月三十一日之合併資產負債表，暨民國一〇一年及一〇〇年一月一日至十二月三十一日之合併損益表、合併股東權益變動表及合併現金流量表，業經本會計師查核竣事。上開合併財務報表之編製係管理階層之責任，本會計師之責任則為根據查核結果對上開合併財務報表表示意見。

本會計師係依照會計師查核簽證財務報表規則及一般公認審計準則規劃並執行查核工作，以合理確信合併財務報表有無重大不實表達。此項查核工作包括以抽查方式獲取合併財務報表所列金額及所揭露事項之查核證據、評估管理階層編製合併財務報表所採用之會計原則及所作之重大會計估計，暨評估合併財務報表整體之表達。本會計師相信此項查核工作可對所表示之意見提供合理之依據。

依本會計師之意見，第一段所述合併財務報表在所有重大方面係依照證券發行人財務報告編製準則暨一般公認會計原則編製，足以允當表達西北臺慶科技股份有限公司及子公司民國一〇一年及一〇〇年十二月三十一日之合併財務狀況，暨民國一〇一年及一〇〇年一月一日至十二月三十一日之合併經營成果與合併現金流量。

勤業眾信聯合會計師事務所
會計師 葉 東 輝

會計師 林 政 治

行政院金融監督管理委員會核准文號
金管證審字第 0980032818 號

行政院金融監督管理委員會核准文號
金管證六字第 0930160267 號

中 華 民 國 一 〇 二 年 三 月 十 九 日

西北臺慶科技股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國一〇一年及一〇〇年十二月三十一日

單位：新台幣仟元

代碼	資產	一〇一年十二月三十一日		一〇〇年十二月三十一日		代碼	負債及股東權益	一〇一年十二月三十一日		一〇〇年十二月三十一日	
		金額	%	金額	%			金額	%	金額	%
	流動資產						流動負債				
1100	現金及約當現金(附註四)	\$ 477,768	14	\$ 408,711	13	2100	短期借款(附註十三及二四)	\$ 433,708	13	\$ 404,189	12
1320	備供出售金融資產—流動(附註二及五)	3,079	-	3,231	-	2110	應付商業本票(附註十四)	70,000	2	50,000	2
1140	應收票據及帳款淨額(附註二、三、六及二四)	935,968	28	892,020	27	2140	應付票據及帳款	357,306	10	469,310	14
120X	存貨(附註二及七)	393,816	12	458,554	14	2160	應付所得稅(附註二及十九)	36,828	1	5,007	-
1275	待處分非流動資產(附註二及九)	49,319	1	-	-	2170	應付費用及其他流動負債(附註十六)	233,724	7	216,179	7
1286	遞延所得稅資產—流動(附註二及十九)	216	-	244	-	2219	應付員工分紅及董監酬勞(附註十八)	3,933	-	3,974	-
1291	受限制資產(附註四及二四)	22,839	1	9,336	-	2224	應付設備款	93,681	3	89,094	3
1298	預付款項及其他流動資產	101,884	3	80,671	3	2270	一年內到期之長期借款(附註十五及二四)	132,687	4	51,569	2
11XX	流動資產合計	1,984,889	59	1,852,767	57	21XX	流動負債合計	1,361,867	40	1,289,322	40
	長期投資					2420	長期借款(附註十五及二四)	209,726	6	179,665	5
1450	備供出售金融資產—非流動(附註二及五)	-	-	30,654	1	2510	土地增值稅準備(附註九)	28,572	1	28,572	1
1480	以成本衡量之金融資產—非流動(附註二及八)	20,743	1	6,300	-	2810	應計退休金負債(附註二及十七)	20,611	1	18,628	1
14XX	長期投資合計	20,743	1	36,954	1	2XXX	負債合計	1,620,776	48	1,516,187	47
	固定資產(附註二、九及二四)						母公司股東權益(附註二、九、十七及十八)				
	成本						股本				
1501	土地	17,746	1	17,747	-	3110	普通股—每股面額10元,額定—150,000仟股;發行—一〇一年79,560仟股,一〇〇年78,000仟股	795,600	24	780,000	24
1521	房屋及建築	166,610	5	223,008	7		資本公積				
1531	機器設備	1,568,767	47	1,533,325	47	3211	普通股溢價	126,024	4	126,024	4
1541	水電設備	11,863	-	28,621	1	3220	庫藏股票交易	539	-	539	-
1551	運輸設備	10,103	-	10,236	-	3260	長期投資	-	-	6	-
1561	辦公設備	29,274	1	30,940	1	3270	合併溢價	2,046	-	2,046	-
1631	租賃改良	17,213	-	17,901	1		保留盈餘				
1681	其他設備	26,248	1	28,761	1	3310	法定盈餘公積	130,889	4	125,140	4
15X1	成本合計	1,847,824	55	1,890,539	58	3320	特別盈餘公積	3,211	-	2,765	-
15X8	重估增值	78,749	3	78,749	3	3350	未分配盈餘	345,724	10	348,239	11
15XY	成本及重估增值合計	1,926,573	58	1,969,288	61		股東權益其他項目				
15X9	減：累計折舊	(829,681)	(25)	(816,163)	(25)	3420	累積換算調整數	36,268	1	66,435	2
1670	預付設備款	164,263	5	49,949	1	3430	未認為退休金成本之淨損失	(18,230)	(1)	(12,326)	-
15XX	固定資產淨額	1,261,155	38	1,203,074	37	3450	金融商品未實現損失	(1,890)	-	(3,211)	-
	無形資產					3460	未實現重估增值	50,177	2	50,177	1
1760	商譽(附註二)	9,502	-	9,906	1		母公司股東權益合計	1,470,358	44	1,485,834	46
1770	遞延退休金成本(附註二及十七)	6,842	-	8,553	-						
17XX	無形資產合計	16,344	-	18,459	1	3610	少數股權	267,773	8	249,706	7
	其他資產					3XXX	股東權益合計	1,738,131	52	1,735,540	53
1800	出租資產(附註二及十)	1,111	-	1,349	-						
1810	閒置資產(附註二及十一)	501	-	4,816	-						
1820	存出保證金	3,455	-	4,643	-						
1830	遞延費用(附註二、九及十二及二四)	69,271	2	126,543	4						
1860	遞延所得稅資產—非流動(附註二及九)	1,438	-	3,122	-						
18XX	其他資產合計	75,776	2	140,473	4						
1XXX	資產總計	\$ 3,358,907	100	\$ 3,251,727	100		負債及股東權益總計	\$ 3,358,907	100	\$ 3,251,727	100

後附之附註係本合併財務報表之一部分。

董事長：謝明諤

經理人：謝明良

會計主管：何惠玉

西北臺慶科技股份有限公司及子公司

合 併 損 益 表

民國一〇一年及一〇〇年一月一日至十二月三十一日

單位：新台幣仟元，惟
每股盈餘為元

代碼	一〇一年度		一〇〇年度	
	金 額	%	金 額	%
4110 銷貨收入	\$ 2,550,495		\$ 2,388,398	
4170 銷貨退回及折讓	(76,580)		(62,898)	
4100 銷貨收入淨額 (附註二)	2,473,915	100	2,325,500	100
5110 銷貨成本 (附註七及二十)	<u>1,983,899</u>	<u>80</u>	<u>1,944,521</u>	<u>84</u>
5910 營業毛利	<u>490,016</u>	<u>20</u>	<u>380,979</u>	<u>16</u>
營業費用 (附註二十)				
6100 推銷費用	216,984	9	176,324	8
6200 管理及總務費用	118,308	5	120,760	5
6300 研究發展費用	<u>42,088</u>	<u>1</u>	<u>36,527</u>	<u>1</u>
6000 營業費用合計	<u>377,380</u>	<u>15</u>	<u>333,611</u>	<u>14</u>
6900 營業淨利	<u>112,636</u>	<u>5</u>	<u>47,368</u>	<u>2</u>
營業外收入及利益				
7130 處分固定資產利益 (附註二)	3,116	-	776	-
7110 利息收入	1,575	-	3,891	-
7210 租金收入 (附註十)	280	-	1,107	-
7122 股利收入 (附註二)	89	-	286	-
7160 兌換淨利 (附註二)	-	-	9,867	-
7250 呆帳迴轉利益 (附註二及六)	-	-	2,036	-
7140 處分投資利益 (附註二及五)	-	-	1,528	-
7480 其他收入 (附註六)	<u>16,197</u>	<u>1</u>	<u>14,912</u>	<u>1</u>
7100 營業外收入及利益合計	<u>21,257</u>	<u>1</u>	<u>34,403</u>	<u>1</u>

(接次頁)

(承前頁)

代碼	一〇一一年度			一〇〇一年度				
	金	額	%	金	額	%		
	營業外費用及損失							
7510	\$	18,104	1	\$	15,466	1		
7560		17,733	1		-	-		
7630								
		1,925	-		3,429	-		
7530								
		1,011	-		368	-		
7540		-	-		1,198	-		
7521								
		-	-		593	-		
7880								
		<u>4,232</u>	<u>-</u>		<u>7,351</u>	<u>-</u>		
7500								
		<u>43,005</u>	<u>2</u>		<u>28,405</u>	<u>1</u>		
7900		90,888	4		53,366	2		
8110		(<u>42,780</u>)	(<u>2</u>)		(<u>11,166</u>)	<u>-</u>		
9600		<u>\$ 48,108</u>	<u>2</u>		<u>\$ 42,200</u>	<u>2</u>		
	歸屬予：							
9601	\$	31,180	1	\$	57,496	3		
9602		<u>16,928</u>	<u>1</u>		(<u>15,296</u>)	(<u>1</u>)		
		<u>\$ 48,108</u>	<u>2</u>		<u>\$ 42,200</u>	<u>2</u>		
代碼	稅前		稅後		稅前		稅後	
9750								
		<u>\$ 0.67</u>		<u>\$ 0.39</u>		<u>\$ 0.83</u>		<u>\$ 0.72</u>
9850								
		<u>\$ 0.67</u>		<u>\$ 0.39</u>		<u>\$ 0.83</u>		<u>\$ 0.72</u>

後附之附註係本合併財務報表之一部分。

董事長：謝明諺

經理人：謝明良

會計主管：何惠玉

西北臺慶科技股份有限公司及子公司
合併股東權益變動表
民國一〇一年及一〇〇年一月一日至十二月三十一日

單位：新台幣仟元

	母 公 司 股 東 權 益											其他項目(附註二、十、十七及十八)					少 數 股 權	股 東 權 益 合 計
	股 數 (仟 股)	本 金	預 收 股 本	資 本 公 積	庫 藏 股 交 易	長 期 投 資	合 併 溢 價	保 留 盈 餘	法 定 盈 餘 公 積	特 別 盈 餘 公 積	未 分 配 盈 餘	累 積 換 算 調 整 數	未 認 列 為 退 休 金 成 本 之 淨 損 失	金 融 商 品 未 實 現 (損) 益	未 實 現 重 估 增 值			
一〇〇年一月一日餘額	70,055	\$ 700,550	\$ 13,631	\$ 22,739	\$ 539	\$ 6	\$ 2,046	\$ 112,152	\$ 2,765	\$ 397,331	\$ 13,592	(\$ 4,468)	\$ 9,932	\$ 50,177	\$ 299,883	\$1,620,875		
九十九年度盈餘分配																		
法定盈餘公積	-	-	-	-	-	-	-	12,988	-	(12,988)	-	-	-	-	-	-		
現金股利	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(93,600)	-	-	-	-	-	(93,600)		
現金增資—一月十日	7,945	79,450	(13,631)	103,285	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	169,104		
一〇〇年度合併總純益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	57,496	-	-	-	-	(15,296)	42,200		
換算調整數	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	52,843	-	-	-	12,661	65,504		
採權益法認列之被投資公司股東權益調整	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(13,143)	-	(21,262)	(34,405)		
未認列為退休金成本之淨損失變動	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(7,858)	-	-	-	(7,858)		
少數股權減少	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(26,280)	(26,280)		
一〇〇年十二月三十一日餘額	78,000	780,000	-	126,024	539	6	2,046	125,140	2,765	348,239	66,435	(12,326)	(3,211)	50,177	249,706	1,735,540		
一〇〇年度盈餘分配																		
法定盈餘公積	-	-	-	-	-	-	-	5,749	-	(5,749)	-	-	-	-	-	-		
特別盈餘公積	-	-	-	-	-	-	-	-	446	(446)	-	-	-	-	-	-		
現金股利	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(11,700)	-	-	-	-	-	(11,700)		
股票股利	1,560	15,600	-	-	-	-	-	-	-	(15,600)	-	-	-	-	-	-		
一〇一年度合併總純益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31,180	-	-	-	-	16,928	48,108		
換算調整數	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(30,167)	-	-	-	(5,690)	(35,857)		
採權益法認列之被投資公司股東權益調整	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,321	-	1,623	2,944		
長期股權投資持股比例變動調整	-	-	-	-	-	(6)	-	-	-	(200)	-	-	-	-	206	-		
未認列為退休金成本之淨損失變動	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(5,904)	-	-	-	(5,904)		
少數股權增加	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5,000	5,000		
一〇一年十二月三十一日餘額	79,560	\$ 795,600	\$ -	\$ 126,024	\$ 539	\$ -	\$ 2,046	\$ 130,889	\$ 3,211	\$ 345,724	\$ 36,268	(\$ 18,230)	(\$ 1,890)	\$ 50,177	\$ 267,773	\$1,738,131		

後附之附註係本合併財務報表之一部分。

董事長：謝明諺

經理人：謝明良

會計主管：何惠玉

西北臺慶科技股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國一〇一年及一〇〇年一月一日至十二月三十一日

單位：新台幣仟元

	一〇一年度	一〇〇年度
營業活動之現金及約當現金流量		
歸屬予母公司股東之合併純益	\$ 31,180	\$ 57,496
歸屬予少數股權之合併純益（損）	16,928	(15,296)
折 舊	177,677	165,179
攤 銷	61,218	57,278
按權益法認列之投資損失	-	593
處分投資淨益	-	(330)
處分固定資產淨益	(2,105)	(408)
處分閒置資產利益	(423)	-
處分遞延費用利益	(137)	-
減損損失	1,925	3,429
遞延所得稅	1,712	1,589
應計退休金負債	(2,210)	(1,919)
營業資產及負債之淨變動		
應收票據及帳款	(43,948)	(190,458)
存 貨	64,738	(165,832)
受限制資產	(3,805)	-
預付款項及其他流動資產	(21,013)	(17,977)
應付票據及帳款	(112,004)	138,596
應付所得稅	31,821	(16,183)
應付費用及其他流動負債	9,445	66,906
應付員工分紅及董監酬勞	(41)	(7,595)
營業活動之淨現金及約當現金流入	<u>210,958</u>	<u>75,068</u>
投資活動之現金及約當現金流量		
處分備供出售金融資產價款	33,750	10,723
處分採權益法之長期股權投資價款	-	59
取得以成本衡量之長期股權投資價款	(14,700)	-
購置固定資產價款	(290,336)	(315,152)
處分固定資產價款	19,258	2,915
處分閒置資產價款	1,346	-
購置出租資產價款	-	(1,429)

（接次頁）

(承前頁)

	一〇一一年度	一〇〇年度
存出保證金減少	\$ 1,188	\$ 1,035
遞延費用增加	(23,344)	(66,498)
處分遞延費用價款	646	-
商譽增加	-	(2,554)
受限制資產(增加)減少	(9,698)	27,161
投資活動之淨現金及約當現金流出	(281,890)	(343,740)
融資活動之現金及約當現金流量		
短期借款增加	29,519	800
應付商業本票增加	20,000	20,000
長期借款增加	111,179	78,111
存入保證金減少	-	(162)
支付現金股利	(11,700)	(93,600)
現金增資	-	169,104
少數股權增加(減少)	5,000	(26,280)
融資活動之淨現金及約當現金流入	153,998	147,973
匯率影響數	(14,009)	23,394
本年度現金及約當現金淨增加(減少)數	69,057	(97,305)
年初現金及約當現金餘額	408,711	506,016
年底現金及約當現金餘額	\$ 477,768	\$ 408,711
現金流量資訊之補充揭露		
本年度支付利息	\$ 19,557	\$ 15,186
本年度支付所得稅	\$ 9,283	\$ 25,558
不影響現金及約當現金流量之投資及融資活動		
固定資產轉列閒置資產	\$ -	\$ 1,503
固定資產轉列遞延費用	\$ -	\$ 309
固定資產轉列待處分非流動資產	\$ 25,910	\$ -
出租資產轉列閒置資產	\$ -	\$ 3,429
閒置資產轉列固定資產	\$ -	\$ 30,979
閒置資產轉列遞延費用	\$ -	\$ 4,775
遞延費用轉列待處分非流動資產	\$ 24,098	\$ -
一年內到期之長期借款	\$ 132,687	\$ 51,569

(接次頁)

(承前頁)

	<u>一〇一年度</u>	<u>一〇〇年度</u>
支付部分現金及約當現金購置固定資產		
固定資產增加數	\$ 294,923	\$ 309,082
應付設備款(增加)減少	(<u>4,587</u>)	<u>6,070</u>
支付現金及約當現金	<u>\$ 290,336</u>	<u>\$ 315,152</u>
支付部分現金及約當現金購置遞延費用		
遞延費用增加數	\$ 31,444	\$ 68,400
其他應付款增加	(<u>8,100</u>)	(<u>1,902</u>)
支付現金及約當現金	<u>\$ 23,344</u>	<u>\$ 66,498</u>
出售固定資產收取部分現金及約當現金		
出售固定資產價款	\$ 19,458	\$ 2,915
其他應收款減少	(<u>200</u>)	<u>-</u>
收取現金及約當現金	<u>\$ 19,258</u>	<u>\$ 2,915</u>

後附之附註係本合併財務報表之一部分。

董事長：謝明諺

經理人：謝明良

會計主管：何惠玉

西北臺慶科技股份有限公司及子公司

合併財務報表附註

民國一〇一及一〇〇年度

(除另予註明者外，金額係以新台幣仟元為單位)

一、公司沿革

西北臺慶科技股份有限公司（以下簡稱西北臺慶公司）係於八十一年十一月二日奉經濟部核准設立，主要營業項目為各種電子零件、磁鐵心、晶片線圈及其他線圈之製造加工、買賣及代理有關前項國內外廠商產品報價、投標、經銷及進出口貿易等業務。

西北臺慶公司於一〇〇年四月經財團法人中華民國證券櫃檯買賣中心核准，於該中心之興櫃股票櫃檯買賣。

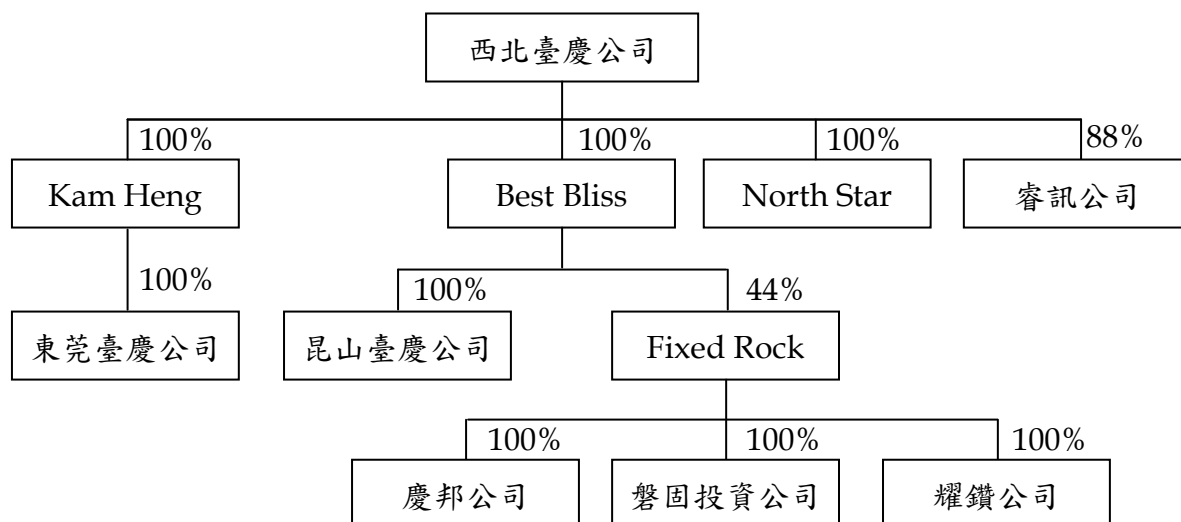
西北臺慶公司之子公司包括 Kam Heng International Limited(以下簡稱 Kam Heng)、Best Bliss Investments Limited(以下簡稱 Best Bliss)及 North Star International Limited(以下簡稱 North Star)及睿訊先進科技股份有限公司(以下簡稱睿訊公司)。

Kam Heng 之子公司為東莞臺慶精密電子有限公司(以下簡稱東莞台慶公司)。

Best Bliss 之子公司包括臺慶精密電子(昆山)有限公司(以下簡稱昆山台慶公司)及 Fixed Rock Holding Ltd.(以下簡稱 Fixed Rock)。

Fixed Rock 之子公司包括慶邦電子元器件(泗洪)有限公司(以下簡稱慶邦公司)、磐固投資股份有限公司(以下簡稱磐固投資公司)及耀鑽科技股份有限公司(以下簡稱耀鑽公司)。

截至一〇一年底止，西北臺慶公司與子公司之投資關係及持股比例如下列圖表：



Kam Heng 及 Fixed Rock 主要從事國際投資及電子零組件買賣業務；Best Bliss 主要從事國際投資業務；North Star 及耀鑽公司主要從事電子零組件買賣業務；睿訊公司、東莞臺慶公司、昆山臺慶公司及慶邦公司主要從事生產、加工及銷售電子零組件業務；磐固投資公司主要從事一般投資業務。

西北臺慶公司及其子公司（以下簡稱本公司）一〇一年及一〇〇年十二月三十一日員工人數分別為 1,819 人及 2,243 人。

二、重要會計政策之彙總說明

本合併財務報表係依照證券發行人財務報告編製準則及一般公認會計原則編製。重要會計政策彙總說明如下：

(一) 合併概況

1. 合併財務報表編製原則

西北臺慶公司直接或間接持有被投資公司普通股股權百分之五十以上，及直接或間接持有普通股股權雖未達百分之五十，但西北臺慶公司對其具有實質控制能力者，構成母子公司關係，其財務報表予以合併；所有合併公司間之內部交易均已於合併報表中銷除，其他少數股權股東持有上述子公司之股份，列為少數股權項下。

2. 合併財務報表編製主體如下：

投資公司名稱	子公司名稱	業務性質	所持股權百分比		說明
			一〇一年十二月三十一日	一〇〇年十二月三十一日	
西北臺慶公司	Kam Heng	國際投資及電子零組件買賣業務	100	100	-
	Best Bliss	國際投資業務	100	100	-
	North Star	電子零組件買賣業務	100	100	-
	睿訊公司	電子零組件買賣業務	88	-	註
Kam Heng	東莞臺慶公司	生產、加工及銷售電子零組件業務	100	100	-
Best Bliss	昆山臺慶公司	生產、加工及銷售電子零組件業務	100	100	-
	Fixed Rock	國際投資及電子零組件買賣業務	44	44	-
Fixed Rock	慶邦公司	生產、加工及銷售電子零組件業務	100	100	-
	磐固投資公司	一般投資業務	100	100	-
	耀鑽公司	電子零組件買賣業務	100	100	-

註：本公司一〇一年一月投資成立睿訊公司，並以 35,000 仟元取得 88% 股權。

本合併財務報表對其他少數股權股東持有上述被投資公司之股份，列於少數股權及少數股權損益項下。

(二) 外幣交易及外幣財務報表之換算

非衍生性商品之外幣交易所產生之各項外幣資產、負債、收入或費用，按交易日之即期匯率折算新台幣金額入帳。外幣性資產及負債實際兌換成結清時所產生之兌換差額列為當年度損益。

資產負債表日之外幣貨幣性資產或負債，按該日即期匯率予以調整，兌換差額列為當年度損益。

本公司所有國外子公司外幣財務報表之換算如下：資產及負債科目均按資產負債表日之即期匯率換算；股東權益中除期初保留盈餘以上年底換算後之餘額結轉外，其餘均按歷史匯率換算；股利按宣告日之匯率換算；損益科目按加權平均匯率換算；外幣財務報表換算所產生之兌換差額列入換算調整數，列於股東權益之調整項目，俟國外子公司出售或清算時再併入損益計算。

前述即期匯率係以主要往來銀行之中價為評價基礎。

(三) 會計估計

依照前述準則及原則編製財務報表時，本公司對於備抵呆帳、存貨跌價損失、固定資產、閒置資產及出租資產折舊、減損損失、遞延費用攤銷、所得稅、退休金以及員工分紅及董監酬勞等之提列，必須使用合理之估計金額，因估計涉及判斷，與實際結果可能有所差異。

(四) 資產與負債區分流動與非流動之標準

流動資產包括現金以及預期於資產負債表日後一年內變現之資產；固定資產、無形資產、出租資產、閒置資產、遞延費用及其他不屬於流動資產之資產為非流動資產。流動負債包括須於資產負債表日後一年內清償之負債，負債不屬於流動負債者為非流動負債。

(五) 備供出售金融資產

備供出售金融資產於原始認列時，以公平價值衡量，並加計取得之交易成本；後續評價以公平價值衡量，且其價值變動列為股東權益調整項目，累積之利益或損失於金融資產除列時，列入當年度損益。依交易慣例購買或出售金融資產時，採用交易日會計處理。

公平價值之基礎：國內上市（櫃）公司股票係資產負債表日之收盤價。

現金股利於除息日認列收益，但依據投資前淨利宣告之部分，係自投資成本減除。股票股利不列為投資收益，僅註記股數增加，並按增加後之總股數重新計算每股成本。債務商品原始認列金額與到期金額間之差額，採用利息法攤銷之利息，認列為當年度損益。

若有減損之客觀證據，則認列減損損失。若後續期間減損金額減少，備供出售權益商品之減損減少金額認列為股東權益調整項目；備供出售債務商品之減損減少金額若明顯與認列減損後發生之事件有關，則予以迴轉並認列為當年度損益。

(六) 以成本衡量之金融資產

無法可靠衡量公平價值之權益商品投資，係未上市（櫃）公司股票，以原始認列之成本衡量。現金股利於除息日認列收益，但依

據投資前淨利宣告之部分，係自投資成本減除。股票股利不列為投資收益，僅註記股數增加，並按增加後之總股數重新計算每股成本。若有減損之客觀證據，則認列減損損失，此減損金額不予迴轉。

(七) 應收帳款之減損評估

本公司對於應收帳款係於每一資產負債表日評估其減損跡象，當有客觀證據顯示，因應收帳款原始認列後發生之單一或多項事件，致使應收帳款之估計未來現金流量受影響者，該應收帳款則視為已減損。客觀之減損證據可能包含：

1. 債務人發生顯著財務困難；或
2. 應收帳款發生逾期之情形；或
3. 債務人很有可能倒閉或進行其他財務重整。

針對某些應收款項經個別評估未有減損後，另再以組合基礎來評估減損。應收帳款組合之客觀減損證據可能包含本公司過去收款經驗、該組合之延遲付款增加情況。

認列之減損損失金額係為該資產之帳面金額與預期未來現金流量之間的差額。應收款帳之帳面金額係藉由備抵評價科目調降。當應收款項視為無法回收時，係沖銷備抵評價科目。原先已沖銷而後續回收之款項係貸記備抵評價科目。備抵評價科目帳面金額之變動認列為呆帳損失。

(八) 資產減損

倘資產（主要為固定資產、無形資產、出租資產、閒置資產及遞延費用）以其相關可回收金額衡量帳面價值有重大減損時，就其減損部分認列損失。嗣後若資產可回收金額增加時，將減損損失之迴轉認列為利益，惟資產於減損損失迴轉後之帳面價值，不得超過該項資產在未認列減損損失之情況下，減除應提列攤銷後之帳面價值。

(九) 存 貨

存貨包括原物料、製成品、在製品及商品。存貨係以成本與淨變現價值孰低計價，比較成本與淨變現價值時除同類別存貨外係以個別項目為基礎。淨變現價值係指在正常情況下之估計售價減除至

完工尚需投入之成本及銷售費用後之餘額。存貨成本之計算採用加權平均法。

(十) 待出售非流動資產

待出售非流動資產係指目前情況下，本公司可依一般條件及商業慣例立即出售，且高度很有可能於一年內完成出售之非流動資產。分類為待出售非流動資產者，以帳面價值與淨公平價值孰低者衡量，停止提列折舊、折耗或攤銷，並單獨列示於資產負債表。

(十一) 採權益法之長期股權投資

本公司對被投資公司持有表決權股份達百分之二十以上或具有重大影響力者，採用權益法評價。

本公司與採權益法被投資公司順流交易所產生之利益，按持股比例予以消除；惟如本公司對該被投資公司有控制能力，則予全部消除。本公司與採權益法被投資公司逆流交易所產生之利益，按持股比例予以消除。

採權益法之各被投資公司間側流交易所產生之利益，按本公司持有各被投資公司持股比例相乘後比例消除；惟如本公司對各該被投資公司均有控制能力，則按本公司對產生利益之被投資公司持股比例予以消除。

被投資公司發行新股時，若未按持股比例認購，致使投資比例發生變動，並因而使投資之股權淨值發生增減時，其增減數調整資本公積及長期投資；前項調整如應借記資本公積，而長期投資所產生之資本公積餘額不足時，其差額借記保留盈餘。

(十二) 固定資產及出租資產

固定資產及出租資產以成本減累計折舊計價。重大之更新及改良作為資本支出；修理及維護支出則作為當年度費用。

折舊採用直線法依下列耐用年限計提。房屋及建築，六至五十年；機器設備，二至二十五年；水電設備，五至二十年；運輸設備，五至十年；辦公設備，三至十八年；租賃改良，五年；其他設備，五至十三年；出租資產，五年。耐用年限屆滿仍繼續使用之固定資產及出租資產，則就其殘值按重行估計可使用年數繼續提列折舊。

固定資產出售或報廢時，其相關成本（含重估增值）及累計折舊均自帳上減除。處分固定資產之利益或損失，依其性質列為當年度之營業外利益或損失。

固定資產若出租與他人使用，則將相關成本及累計折舊轉列出租資產。

(十三) 商譽

商譽係原始投資成本與取得股權時被投資公司股權淨值間之差額，每年定期進行減損測試。倘經濟事實或環境變動，而導致商譽有減損時，就其減損部分認列損失，此項減損損失嗣後不得迴轉。

(十四) 閒置資產

閒置固定資產按淨公平價值或帳面價值較低者轉列閒置資產，並將原科目之成本與累計折舊沖銷，差額認列損失。

(十五) 遞延費用

研究階段之支出於發生時認列為費用；發展階段之支出於符合規定條件時，認列為無形資產，採用直線法依其耐用年限攤銷，不符合規定條件則列為當年度費用。

主要係購置模具設備、土地使用權、電腦軟體及其他等支出，按二至五年、五十年、二至三年及二至五年平均攤銷。

(十六) 退休金

屬確定給付退休辦法之退休金係按精算結果認列；屬確定提撥退休辦法之退休金，係於員工提供服務之期間，將應提撥之退休金數額認列為當年度費用。

大陸子公司支付予政府管理退休金計劃之基本養老保險費，於提撥時認列為當年度費用。

(十七) 所得稅

所得稅作跨期間之分攤，即將可減除暫時性差異、虧損扣抵及未使用投資抵減之所得稅影響數認列為遞延所得稅資產，並評估其可實現性，認列備抵評價金額；應課稅暫時性差異之所得稅影響數則認列為遞延所得稅負債。遞延所得稅資產或負債依其相關資產或

負債之分類劃分為流動或非流動項目，無相關之資產或負債者，依預期迴轉期間劃分為流動或非流動項目。

投資國外子公司之長期股權投資帳面價值與課稅基礎之暫時性差異，如本公司可控制暫時性差異回轉之時間，且於可預見之未來不會回轉，其實質上係長久存在者，則不予以認列相關遞延所得稅負債或資產。

研究發展支出所產生之所得稅抵減，採用當期認列法處理。

以前年度應付所得稅之調整，列入當年度所得稅。

西北臺慶公司及國內子公司未分配盈餘加徵百分之十之所得稅，列為股東會決議年度之所得稅費用。

(十八) 收入之認列

營業收入原則上係於獲利過程完成時認列，其條件為(一)收入金額能可靠衡量；(二)與交易有關之經濟效益很有可能流向企業；(三)與交易相關之已發生及即將發生之成本能可靠衡量；(四)交易於資產負債表日之完成程度能可靠衡量時認列。

營業收入係按本公司與買方所協議交易對價（考量商業折扣及數量折扣後）之公平價值衡量；惟營業收入之對價為一年期以內之應收款時，其公平價值與到期值差異不大且交易量頻繁，則不按設算利率計算公平價值。

(十九) 資本支出與收益支出之劃分

凡支出之效益及於以後各年度者列為資產。其效益僅及於當年度或無效者，列為費用或損失。

三、會計變動之理由及其影響

金融商品之會計處理

本公司自一〇〇年一月一日起採用新修訂之財務會計準則公報第三十四號「金融商品之會計處理準則」。主要之修訂包括(一)將應收租賃款之減損納入公報適用範圍；(二)修訂保險相關合約之會計準則適用規範；(三)將原始產生之放款及應收款納入公報適用範圍；(四)增訂以攤銷後成本衡量之金融資產於債務困難修改條款時之減損規範；及(五)

債務條款修改時債務人之會計處理。此項會計變動，對本公司一〇〇年度合併財務報表並無重大影響。

四、現金及約當現金

	一〇一年 十二月三十一日	一〇〇年 十二月三十一日
支票及活期存款	\$411,475	\$408,023
定期存款	54,553	9,336
約當現金	29,936	-
現金	<u>838</u>	<u>688</u>
	496,802	418,047
受限制資產	(19,034)	(9,336)
	<u>\$477,768</u>	<u>\$408,711</u>

五、備供出售金融商品

	一〇一年 十二月三十一日	一〇〇年 十二月三十一日
國內上市(櫃)股票	\$ 3,079	\$ 33,885
減：列為流動資產	(3,079)	(3,231)
	<u>\$ -</u>	<u>\$ 30,654</u>

六、應收票據及帳款淨額

	一〇一年 十二月三十一日	一〇〇年 十二月三十一日
應收票據	\$ 18,879	\$ 29,811
應收帳款	<u>948,856</u>	<u>889,790</u>
	967,735	919,601
減：備抵呆帳	(31,767)	(27,581)
	<u>\$935,968</u>	<u>\$892,020</u>

本公司備抵呆帳之變動情形如下：

	一〇一年度	一〇〇年度
年初餘額	\$ 27,581	\$ 29,617
本年度估列(迴轉)	<u>4,186</u>	(2,036)
年底餘額	<u>\$ 31,767</u>	<u>\$ 27,581</u>

七、存 貨

	一 ○ 一 年 十二月三十一日	一 ○ ○ 年 十二月三十一日
商 品	\$150,468	\$116,082
製 成 品	44,512	65,096
在 製 品	114,460	145,050
原 物 料	84,376	105,204
在途存貨	-	27,122
	<u>\$393,816</u>	<u>\$458,554</u>

一〇一年及一〇〇年十二月三十一日之備抵存貨跌價損失分別為37,892仟元及39,298仟元。

一〇一及一〇〇年度與存貨相關之銷貨成本分別為2,013,990仟元及2,035,698仟元。一〇一年度與存貨相關之銷貨成本包括閒置產能損失6,676仟元、存貨回升利益605仟元及出售下腳收入188仟元。一〇〇年度與存貨相關之銷貨成本包括存貨跌價損失14,545仟元、閒置產能損失1,865仟元及出售下腳收入1,943仟元。

八、以成本衡量之金融資產

	一 ○ 一 年 十二月三十一日	一 ○ ○ 年 十二月三十一日
萬潤科技股份有限公司	\$ 14,700	\$ -
Superworld Holdings (S) PTE. LTD.	<u>6,043</u>	<u>6,300</u>
	<u>\$ 20,743</u>	<u>\$ 6,300</u>

本公司所持有之上述股票投資，因無活絡市場公開報價且其公平價值無法可靠衡量，故以成本衡量。

西北臺慶公司於一〇一年七月取得萬潤公司發行之私募普通股，截至一〇一年底尚未屆滿證券交易法第四十三條之八規定轉讓限制期間。

九、固定資產

	一〇一年 十二月三十一日	一〇〇年 十二月三十一日
累計折舊		
房屋及建築	\$ 75,392	\$101,079
機器設備	682,647	636,273
水電設備	10,843	21,914
運輸設備	7,579	6,492
辦公設備	21,082	20,082
租賃改良	17,213	16,726
其他設備	14,925	13,597
	<u>\$829,681</u>	<u>\$816,163</u>

西北臺慶公司直接及間接持股 100% 股權之金亨公司及東莞台慶公司於一〇一年六月決議出售帳列資產共計 49,999 仟元，並於一〇一年八月二十一日與置富興業有限公司簽訂買賣意向書，出售價款為人民幣 18,000 仟元，截至一〇一年十二月底止尚未完成所有權移轉登記。

本公司於九十九年度辦理土地重估增值，重估增值總額 78,749 仟元，扣除提列土地增值稅準備 28,572 仟元，重估增值淨額 50,177 仟元列於股東權益其他項目－未實現重估增值項下。

十、出租資產

	一〇一年 十二月三十一日	一〇〇年 十二月三十一日
取得成本	\$ 1,429	\$ 1,429
累計折舊	(318)	(80)
	<u>\$ 1,111</u>	<u>\$ 1,349</u>

十一、閒置資產

	一〇一年 十二月三十一日	一〇〇年 十二月三十一日
取得成本	\$ 33,707	\$ 41,970
累計折舊	(27,476)	(33,322)
累計減損	(5,730)	(3,832)
	<u>\$ 501</u>	<u>\$ 4,816</u>

十二、遞延費用

	一〇一年 十二月三十一日	一〇〇年 十二月三十一日
模 具	\$ 35,772	\$ 56,876
土地使用權	7,161	18,640
軟 體	6,967	6,666
其 他	<u>19,371</u>	<u>44,361</u>
	<u>\$ 69,271</u>	<u>\$126,543</u>

十三、短期借款

	一〇一年 十二月三十一日	一〇〇年 十二月三十一日
信用借款——〇一年——於一〇 二年十一月底前陸續到期，年 利率為 1.50%~2.00%；一〇〇 年——於一〇一年三月底前陸 續到期，年 利率 為 1.85%~2.13%	\$272,787	\$220,550
擔保借款——〇一年——於一〇 二年七月底前陸續到期，年利 率為 1.72%~6.75%；一〇〇年 ——於一〇一年十一月底前陸 續到期，年 利率 為 1.68% ~6.56%	<u>160,921</u> <u>\$433,708</u>	<u>183,639</u> <u>\$404,189</u>

十四、應付商業本票

	一〇一年 十二月三十一日	一〇〇年 十二月三十一日
應付商業本票——由金融機構保 證發行——〇一年——於一〇 二年三月底前陸續到期，年利 率為 1.26%~1.43%；一〇一年 ——於一〇一年三月底前陸續 到期，年 利率 為 0.92%	<u>\$ 70,000</u>	<u>\$ 50,000</u>

十五、長期借款

	一〇一年 十二月三十一日	一〇〇年 十二月三十一日
中長期抵押借款—自九十九年 二月起，每三個月為一期償還 本息，至一〇五年七月底前陸 續還清，年利率一〇一年為 2.20%~2.38%；一〇〇年為 2.38%~2.48%	\$ 63,153	\$ 84,208
中長期抵押借款—自一〇一年 七月起，每三個月為一期償還 本息，至一〇六年四月底前還 清，年利率為 2.34%~2.38%	58,421	-
中長期信用借款—自一〇一年 十月起，於授信期間內償還本 息，至一〇三年三月底前還 清，年利率一〇一年為 2.31%	47,600	-
中長期信用借款—自一〇〇年 七月起，於授信期間內償還本 息，至一〇二年七月底前還 清，年利率一〇一年及一〇〇 年均為 1.97%	41,200	50,000
中長期信用借款—自一〇二年 十月起，每六個月為一期償還 本息，至一〇四年四月底前還 清，年利率為 2.90%	40,655	-
中長期抵押借款—自九十七年 十月起，按月償還本息，至一 〇六年三月底前陸續還清，年 利率一〇一年為 2.10%~ 3.04%；一〇〇年為 2.21%~ 2.18%	35,267	21,933
中長期信用借款—自一〇一年 二月起，每六個月為一期償還 本息，至一〇三年八月底前還 清，年利率一〇一年為 2.25%；一〇〇年為 1.96%	34,848	36,330
長期擔保借款—自九十七年七 月起，按月償還本息，至一一 二年六月底前還清，年利率一 〇一年及一〇〇年均為 2.25%	13,406	14,672

(接次頁)

(承前頁)

	一〇一年 十二月三十一日	一〇〇年 十二月三十一日
專案借款—自九十六年十月起，每三個月為一期償還本息，至一〇三年一月底前還清，年利率為1.00%	\$ 4,240	\$ 8,480
長期擔保借款—自一〇〇年十月起，按月償還本息，至一〇五年十月還清，年利率一〇一年為3.00%，一〇〇年為2.89%	3,067	3,867
長期擔保借款—自九十九年四月起，按月償還本息，於一〇二年四月底前還清，年利率一〇一年及一〇〇年均為3.31%	556	2,222
中長期信用借款—自九十八年二月起，按月償還本息，至一〇三年二月底前還清，年利率一〇一年為2.23%；一〇〇年為2.51%（已於一〇一年五月提前清償）	-	8,966
長期擔保借款—自九十八年四月起，按月償還本息，至一〇一年四月底前還清，年利率一〇一年為3.28%；一〇〇年為3.28%	-	556
	<u>342,413</u>	<u>231,234</u>
一年內到期部分	<u>(132,687)</u>	<u>(51,569)</u>
	<u>\$209,726</u>	<u>\$179,665</u>

十六、應付費用及其他流動負債

	一〇一年 十二月三十一日	一〇〇年 十二月三十一日
應付薪資及獎金	\$ 49,888	\$ 53,653
應付修繕費及雜項購置	28,324	17,290
應付加工費	25,985	11,017
應付遞延費用	16,209	8,109
應付進出口費及運費	15,307	18,702
其他	<u>98,011</u>	<u>107,408</u>
	<u>\$233,724</u>	<u>\$216,179</u>

十七、員工退休金

適用「勞工退休金條例」之退休金制度，係屬確定提撥退休辦法，依員工每月薪資百分之六提撥退休金至勞工保險局之個人專戶。西北臺慶公司及耀鑽公司、睿訊公司一〇一及一〇〇年度認列之退休金成本分別為 10,430 仟元及 8,792 仟元。

適用「勞動基準法」之退休金制度，係屬確定給付退休辦法。員工退休金之支付，係根據服務年資及核准退休日前六個月平均工資（基數）計算。西北臺慶公司及耀鑽公司分別按員工每月薪資總額百分之三及百分之二提撥員工退休基金，交由勞工退休準備金監督委員會以該委員會名義存入台灣銀行之專戶。西北臺慶公司及耀鑽公司一〇一及一〇〇年度認列之退休金成本分別為 3,776 仟元及 3,220 仟元。

東莞臺慶公司、昆山臺慶公司及慶邦公司之退休金為確定提撥制，依法令規定每月向當地政府繳交養老、醫療等各類社會保障金，一〇一及一〇〇年度認列之退休金成本分別為 6,010 仟元及 5,150 仟元。

西北臺慶公司及耀鑽公司屬確定給付退休辦法之退休金相關資訊揭露如下：

(一) 淨退休金成本組成項目如下：

	<u>一〇一</u> 年 度	<u>一〇〇</u> 年 度
服務成本	\$ -	\$ -
利息成本	932	860
退休基金資產預期報酬	(322)	(280)
過渡性淨給付義務攤銷數	2,103	2,103
退休金損失攤銷數	<u>1,063</u>	<u>537</u>
淨退休金成本	<u>\$ 3,776</u>	<u>\$ 3,220</u>

(二) 退休基金提撥狀況與帳載預付退休金之調節如下：

	<u>一〇一</u> 年 <u>十二月三十一日</u>	<u>一〇〇</u> 年 <u>十二月三十一日</u>
給付義務		
既得給付義務	\$ -	\$ 1,565
非既得給付義務	<u>39,543</u>	<u>32,250</u>

(接次頁)

(承前頁)

	一〇一年 十二月三十一日	一〇〇年 十二月三十一日
累積給付義務	\$ 39,543	\$ 33,815
未來薪資增加之影響數	<u>14,881</u>	<u>12,903</u>
預計給付義務	54,424	46,718
退休基金資產公平價值	(19,508)	(15,217)
提撥狀況	34,916	31,501
未認列過渡性淨給付義務	(6,842)	(8,945)
未認列退休金損失	(32,535)	(24,807)
補列之退休金負債	<u>25,072</u>	<u>20,879</u>
應計退休金負債	<u>\$ 20,611</u>	<u>\$ 18,628</u>

(三) 退休金給付義務之假設為：

	一〇一年 十二月三十一日	一〇〇年 十二月三十一日
折現率	1.75%	2.00%
未來薪資水準平均增加率	2.00%	2.00%
退休基金資產預期投資報酬率	1.75%	2.00%

	一〇一年度	一〇〇年度
(四) 提撥至退休基金金額	<u>\$ 5,986</u>	<u>\$ 5,139</u>
(五) 由退休基金支付金額	<u>\$ 1,857</u>	<u>\$ 3,272</u>

十八、股東權益

資本公積

依照法令規定，資本公積除彌補公司虧損外，不得使用，但超過票面金額發行股票所得之溢額，得撥充股本，其撥充股本每年以實收股本之一定比率為限。依據一〇一年一月四日公布之公司法修正條文，前述資本公積亦得以現金分配。因採權益法之長期股權投資產生之資本公積，不得作為任何用途。

盈餘分配及股利政策

依據西北臺慶公司章程規定，每屆決算後如有盈餘，除提應繳稅款外，應先彌補以往年度虧損，次提百分之十為法定盈餘公積，但法定盈餘公積已達資本總額時不在此限，必要時依法提列或迴轉特別盈

餘公積，其餘連同上年度累積未分配盈餘，作為可供分配盈餘，並視營運之需要，依下列比例分配之：

- (一) 股東紅利 89%~95%
- (二) 董監酬勞 2%~3%
- (三) 員工紅利 3%~8%

前項股東紅利得經股東會決議保留全部或部分為未分配盈餘。

西北臺慶公司之股利政策，考量產業所處環境、公司成長階段、未來資金需求，財務結構及資本預算等因素，並兼顧股東利益、平衡股利及長期財務規劃等，每年在可供分配之範圍內，若於業務發展處於積極擴展階段時，預期獲利能力成長，配發股票股利不致大幅稀釋公司之獲利能力之情形下，每年依法由董事會擬具分派案，提報股東會。盈餘之分派得以現金股利或股票股利之方式為之，惟現金股利分派之比例不低於股利總額之百分之十。

一〇一及一〇〇年度應付員工紅利估列金額分別為 2,861 仟元及 2,629 仟元；應付董監酬勞估列金額分別為 1,072 仟元及 986 仟元。前述員工紅利及董監酬勞之估列，係依法令、公司章程及過去經驗以可能發放之金額為基礎，員工紅利及董監酬勞分別按擬分配盈餘金額之約 8%及約 3%計算。年度終了後，董事會決議之發放金額有重大變動時，該變動調整原提列年度費用，於股東會決議日時，若金額仍有變動，則依會計估計變動處理，於股東會決議年度調整入帳。如股東會決議採股票發放員工紅利，股票紅利股數按決議分紅之金額除以股票公平價值決定，股票公平價值係以最近一期經會計師查核之財務報告淨值為計算基礎。

西北臺慶公司分配盈餘時，必須依法令規定就股東權益減項餘額，提列特別盈餘公積。嗣後股東權益減項金額如有減少，可就減少金額自特別盈餘公積轉回未分配盈餘。

法定盈餘公積應提撥至其餘額達公司實收股本總額時為止。法定盈餘公積得用以彌補虧損。依據一〇一年一月四日公布之公司法修定條文，法定盈餘公積超過實收股本總額 25%之部分除得撥充股本外，尚得以現金分配。

分配未分配盈餘時，除屬非中華民國境內居住者之股東外，其餘股東可獲配按股利分配日之稅額扣抵比率計算之股東可扣抵稅額。

西北臺慶公司股東常會分別於一〇一年六月二十六日及一〇〇年五月三十一日決議一〇〇及九十九年度盈餘分配案、員工紅利及董監事酬勞如下：

	盈餘分配案		每股股利 (元)	
	一〇〇年度	九十九年度	一〇〇年度	九十九年度
法定盈餘公積	\$ 5,749	\$ 12,988	\$ -	\$ -
特別盈餘公積	446	-	-	-
現金股利	11,700	93,600	0.15	1.20
股票股利	<u>15,600</u>	<u>-</u>	0.20	-
	<u>\$ 33,495</u>	<u>\$106,588</u>		

	一〇〇年度		九十九年度	
	現金紅利	股票紅利	現金紅利	股票紅利
員工紅利	\$ 2,454	\$ -	\$ 8,414	\$ -
董監事酬勞	<u>920</u>	<u>-</u>	<u>3,155</u>	<u>-</u>
	<u>\$ 3,374</u>	<u>\$ -</u>	<u>\$ 11,569</u>	<u>\$ -</u>

	一〇〇年度		九十九年度	
	員工紅利	董監事酬勞	員工紅利	董監事酬勞
股東會決議配發金額	\$ 2,454	\$ 920	\$ 8,414	\$ 3,155
各年度財務報表認列金額	<u>2,629</u>	<u>986</u>	<u>8,414</u>	<u>3,155</u>
	<u>(\$ 175)</u>	<u>(\$ 66)</u>	<u>\$ -</u>	<u>\$ -</u>

股東會決議配發之員工紅利及董監事酬勞與一〇〇年度財務報表認列之員工分紅及董監事酬勞之差異主要係因估計改變，。

本公司一〇二年三月十九日董事會擬議一〇一年度盈餘分配案及每股股利如下：

	盈餘分配案	每股股利 (元)
提列法定盈餘公積	\$ 3,118	\$ -
迴轉特別盈餘公積	(1,321)	-
現金股利	<u>31,824</u>	0.4
	<u>\$ 33,621</u>	

有關一〇一年度之盈餘分配案、員工分紅及董監酬勞尚待股東會決議。

上述有關董事會通過擬議及股東會決議分配情形，請至台灣證券交易所「公開資訊觀測站」查詢。

十九、所得稅

(一) 所得稅費用構成項目如下：

	一〇一年度	一〇〇年度
當年度估列之所得稅		
國 內	\$ 15,452	\$ 5,800
國 外	<u>6,703</u>	<u>1,952</u>
	<u>22,155</u>	<u>7,752</u>
遞延所得稅		
國 內	(5,302)	530
備抵評價調整數	<u>7,014</u>	<u>1,148</u>
	<u>1,712</u>	<u>1,678</u>
未分配盈餘加徵	<u>2,702</u>	<u>2,602</u>
以前年度所得稅調整	<u>16,211</u>	(<u>866</u>)
所得稅費用	<u>\$ 42,780</u>	<u>\$ 11,166</u>

(二) 淨遞延所得稅資產明細如下：

	一〇一年 十二月三十一日	一〇〇年 十二月三十一日
流 動		
暫時性差異	\$ 6,510	\$ 2,658
投資抵減	-	355
備抵評價	(<u>6,294</u>)	(<u>2,769</u>)
	<u>\$ 216</u>	<u>\$ 244</u>
非 流 動		
虧損扣抵	\$ 3,104	\$ -
暫時性差異	2,399	449
投資抵減	-	3,249
備抵評價	(<u>4,065</u>)	(<u>576</u>)
	<u>\$ 1,438</u>	<u>\$ 3,122</u>

(三) 西北臺慶公司兩稅合一相關資訊：

	一〇一年 十二月三十一日	一〇〇年 十二月三十一日
股東可扣抵稅額帳戶餘額	<u>\$ 64,497</u>	<u>\$ 64,248</u>

一〇一年度預計與一〇〇年度實際盈餘分配之稅額扣抵比率分別為 18.49% 與 19.55%。

由於實際分配予股東之可扣抵稅額，應以股利分配日之股東可扣抵稅額帳戶餘額為準，因此西北臺慶公司預計一〇一年度盈餘分配之稅額扣抵比率可能與將來實際分配予股東時所適用之稅額扣抵比率有所差異。

(四) 截至一〇一年及一〇〇年底止，西北臺慶公司皆無屬於八十六年度(含)以前之未分配盈餘。

(五) 截至一〇一年年底止，睿訊公司虧損扣抵相關資訊：

法令依據	抵減項目	可抵減稅額	尚未抵減稅額	最後抵減年度
所得稅法	虧損扣抵	<u>\$ 3,104</u>	<u>\$ 3,104</u>	一一一

(六) 西北臺慶公司從事電子零組件製造之所得免稅期間如下：

	期	間
第二次增資擴展免徵所得稅	99年12月9日	至104年12月8日

(七) 西北臺慶公司截至九十九年度止之營利事業所得稅申報案件，業經稅捐稽徵機關核定。

二十、用人、折舊及攤銷費用

本年度發生之用人、折舊及攤銷費用依其功能別彙總如下：

	一〇一年度			一〇〇年度		
	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計
用人費用						
薪資費用	\$ 392,330	\$ 134,493	\$ 526,823	\$ 468,908	\$ 120,998	\$ 589,906
員工保險費	22,360	10,571	32,931	17,649	9,238	26,887
退休金費用	12,487	7,729	20,216	10,013	7,149	17,162
其他用人費用	<u>16,324</u>	<u>9,860</u>	<u>26,184</u>	<u>23,849</u>	<u>10,363</u>	<u>34,212</u>
	<u>\$ 443,501</u>	<u>\$ 162,653</u>	<u>\$ 606,154</u>	<u>\$ 520,419</u>	<u>\$ 147,748</u>	<u>\$ 668,167</u>
折舊費用	<u>\$ 160,383</u>	<u>\$ 15,684</u>	<u>\$ 176,067</u>	<u>\$ 148,224</u>	<u>\$ 14,774</u>	<u>\$ 162,998</u>
攤銷費用	<u>\$ 45,510</u>	<u>\$ 15,708</u>	<u>\$ 61,218</u>	<u>\$ 45,760</u>	<u>\$ 11,518</u>	<u>\$ 57,278</u>

二一、合併每股盈餘

計算合併每股盈餘之分子及分母揭露如下：

	金額 (分子)		股數 (分母) (仟股)	合併每股盈餘 (元)	
	稅前	稅後		稅前	稅後
一〇一年度					
合併總純益	<u>\$ 90,888</u>	<u>\$ 48,108</u>			

(接次頁)

(承前頁)

	金額 (分子)		股數(分母) (仟股)	合併每股盈餘 (元)	
	稅前	稅後		稅前	稅後
合併基本每股盈餘					
屬於母公司普通 股股東之純益	\$ 53,655	\$ 31,180	79,560	<u>\$ 0.67</u>	<u>\$ 0.39</u>
具稀釋作用潛在普通 股之影響					
員工分紅	<u> -</u>	<u> -</u>	<u> 279</u>		
合併稀釋每股盈餘					
屬於母公司普通 股股東之純益 加潛在普通股 之影響	<u>\$ 53,655</u>	<u>\$ 31,180</u>	<u>79,839</u>	<u>\$ 0.67</u>	<u>\$ 0.39</u>
一〇〇年度					
合併總純益	<u>\$ 53,366</u>	<u>\$ 42,200</u>			
合併基本每股盈餘					
屬於母公司普通 股股東之純益	\$ 66,034	\$ 57,496	79,360	<u>\$ 0.83</u>	<u>\$ 0.72</u>
具稀釋作用潛在普通 股之影響					
員工分紅	<u> -</u>	<u> -</u>	<u> 584</u>		
合併稀釋每股盈餘					
屬於母公司普通 股股東之純益 加潛在普通股 之影響	<u>\$ 66,034</u>	<u>\$ 57,496</u>	<u>79,944</u>	<u>\$ 0.83</u>	<u>\$ 0.72</u>

計算合併稀釋每股盈餘時，係假設員工分紅將採發放股票方式，並於該潛在普通股具有稀釋作用時計入加權平均流通在外股數，以計算合併稀釋每股盈餘。計算合併稀釋每股盈餘時，以該資產負債表日淨值，作為發行股數之判斷基礎。於次年度股東會決議員工分紅發放股數前計算合併稀釋每股盈餘時，亦繼續考量該等潛在普通股之稀釋作用。

計算每股盈餘時無償配股之影響已列入追溯調整。一〇〇年度合併稅後基本及稀釋每股盈餘，因追溯調整，分別由 0.74 元及 0.73 元減少為 0.72 元。

二二、金融商品資訊之揭露

(一) 本公司一〇一及一〇〇年度均未從事衍生性金融商品交易。

(二) 公平價值之資訊

	一〇一年十二月三十一日		一〇〇年十二月三十一日	
	帳面價值	公平價值	帳面價值	公平價值
<u>非衍生性金融商品</u>				
<u>資產</u>				
現金及約當現金	\$ 477,768	\$ 477,768	\$ 408,711	\$ 408,711
備供出售金融資產 (含流動及非流動)	3,079	3,079	33,885	33,885
應收票據及帳款	935,968	935,968	892,020	892,020
以成本衡量之金融資產	20,743	-	6,300	-
受限制資產	22,839	22,839	9,336	9,336
<u>負債</u>				
短期借款	433,708	433,708	404,189	404,189
應付商業本票	70,000	70,000	50,000	50,000
應付票據及帳款	357,306	357,306	469,310	469,310
應付設備款	93,681	93,681	89,094	89,094
長期借款(含一年內 到期之長期借款)	342,413	342,413	231,234	231,234

(三) 本公司決定金融商品公平價值所使用之方法及假設如下：

1. 短期金融商品係按評價方法以其在資產負債表上之帳面價值估計其公平價值，因此類商品到期日甚近，其帳面價值應屬估計公平價值之合理基礎。此方法應用於現金及約當現金、應收票據及帳款、受限制資產、短期借款、應付商業本票、應付票據及帳款暨應付設備款。
2. 備供出售金融資產若有活絡市場公開報價時，則以此市場價格為公平價值。
3. 以成本衡量之金融資產係投資未上市(櫃)公司股票，其無活絡市場公開報價且實務上須以超過合理成本之金額方能取得可驗證公平價值，因此不列示其公平價值。
4. 本公司之長期銀行借款利率屬浮動利率者，帳面價值即為公平價值；屬固定利率者，因其折現值與帳面價值相近，故以帳面價值為公平價值。

(四) 本公司金融資產及金融負債之公平價值，以活絡市場之公開報價直接決定者，及以評價方法估計者分別為：

	公開報價決定之金額		評價方法估計之金額	
	一〇一年	一〇〇年	一〇一年	一〇〇年
	十二月三十一日	十二月三十一日	十二月三十一日	十二月三十一日
<u>非衍生性金融商品</u>				
<u>資產</u>				
現金及約當現金	\$ 477,768	\$ 408,711	\$ -	\$ -
備供出售金融資產 (含流動及非流動)	3,079	33,885	-	-
應收票據及帳款	-	-	935,968	892,020
受限制資產	22,839	9,336	-	-
<u>負債</u>				
短期借款	-	-	433,708	404,189
應付商業本票	-	-	70,000	50,000
應付票據及帳款	-	-	357,306	469,310
應付設備款	-	-	93,681	89,094
長期借款(含一年內 到期之長期借款)	-	-	342,413	231,234

(五) 本公司一〇一年及一〇〇年十二月三十一日具利率變動之公平價值風險之金融資產分別為 68,808 仟元及 10,034 仟元，金融負債分別為 262,087 仟元及 354,620 仟元；具利率變動現金流量風險之金融資產分別為 427,994 仟元及 408,013 仟元，金融負債分別為 584,034 仟元及 330,803 仟元。

(六) 本公司一〇一及一〇〇年度非以公平價值衡量且公平價值變動認列損益之金融資產或金融負債，其利息收入分別為 1,011 仟元及 940 仟元，利息費用分別為 18,104 仟元及 15,466 仟元。

(七) 財務風險資訊

1. 市場風險

市場風險係指因市場價格、利率及外匯匯率變動而使金融商品產生公平價值波動之風險，因本公司年底並無持有衍生性金融商品，且持有公平價值變動列入損益或股東權益之金融資產於資產負債表日已依交易對手提供之報價進行衡量，故預期無重大市場風險。

2. 信用風險

金融資產受到本公司之交易對方或他方未履行合約之潛在影響，其影響包括本公司所從事金融商品之信用風險集中程度、組成要素及合約金額。因本公司之交易對象均為信用良好之金融機構或公司，故預期無重大信用風險。

3. 流動性風險

本公司之營運資金足以支應，故未有因無法籌措資金以履行合約義務之流動性風險。本公司投資之權益商品因無活絡市場，故預期具有重大流動性風險。

4. 利率變動之現金流量風險

本公司從事之長、短期借款，屬浮動利率之債務，故市場利率變動將使長、短期借款之有效利率隨之變動，而使其未來現金流量產生波動，市場利率增加1%，則未來一年將增加本公司現金流出5,840仟元。

二三、關係人交易事項

董事、監察人及管理階層薪酬資訊：

	<u>一〇一年度</u>	<u>一〇〇年度</u>
薪資	\$ 20,565	\$ 19,854
獎金	2,028	2,047
特支費	892	1,000
紅利	1,749	1,500
	<u>\$ 25,234</u>	<u>\$ 24,401</u>

二四、質抵押之資產

一〇一年及一〇〇年十二月三十一日本公司下列資產業已提供金融機構作為借款之擔保品：

	<u>一〇一年 十二月三十一日</u>	<u>一〇〇年 十二月三十一日</u>
固定資產	\$424,140	\$450,320
應收帳款	28,935	57,099
受限制資產	22,839	9,336
遞延費用—土地使用權	7,161	7,641
	<u>\$483,075</u>	<u>\$524,396</u>

二五、重大承諾及或有事項

截至一〇一年十二月底止，本公司之承諾事項如下：

- (一) 本公司為他人背書保證相關資訊請參閱附註二六之附表二。
- (二) 台中市政府環保局於一〇一年度向台中地方法院檢察署提出西北臺慶公司違反廢棄物清理法相關規定之訴訟。西北臺慶公司已委任律師代理訴訟事宜，其並評估西北臺慶公司應不負有台中市政府環保局行政處分所載之最終應負擔遭污染區域處置費用之義務，惟該案目前尚由台中地方法院審理中。截至一〇一年十二月底止，西北臺慶公司已提存相關處置費用，惟西北臺慶公司尚無法估計其可能之影響。

二六、附註揭露事項

(一) 重大交易事項及(二)轉投資事業相關資訊：除下列事項外，並無其他應予揭露事項。

- 1. 資金貸與他人：附表一。
- 2. 為他人背書保證：附表二。
- 3. 期末持有有價證券情形：附表三。
- 4. 與關係人進、銷貨交易金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：附表四。
- 5. 應收關係人款項達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：附表五。
- 6. 被投資公司相關資訊：附表六。

(三) 大陸投資資訊：

- 1. 大陸被投資公司名稱、主要營業項目、實收資本額、投資方式、資金匯出入情形、持股比例、投資損益、期末投資帳面價值、已匯回投資損益及赴大陸地區投資限額：附表七。
- 2. 與大陸被投資公司直接或間接經由第三地區所發生之重大交易事項，暨其價格、付款條件、未實現損益：附表八。

(四) 母子公司間業務關係及重要交易往來情形：附表九及十。

二七、營運部門財務資訊

(一) 部門別資訊

本公司營運決策者用以分配資源及評量部門績效之資訊，著重於產品或勞務之種類，此財務資訊之衡量基礎與本公司合併財務報表相同。依財務會計準則公報第四十一號「營運部門資訊之揭露」之規定本公司研發、製造及銷售線圈及晶片之營業收入，佔合併公司全部收入約百分之九十，故無產業別資訊揭露之適用。

(二) 主要產品及勞務之收入：

本公司之主要產品及勞務收入分析如下：

	一〇一年度	一〇〇年度
線圈	\$ 1,498,244	\$ 1,321,475
晶片	842,544	838,649
其他	133,127	165,376
	<u>\$ 2,473,915</u>	<u>\$ 2,325,500</u>

(三) 地區別資訊：

本公司來自外部客戶之繼續營業單位收入依客戶所在國家區分與非流動資產按資產所在地區分之資訊列示如下：

	來自外部客戶之收入		非流動資產	
	一〇一年度	一〇〇年度	一〇一年十二月三十一日	一〇〇年十二月三十一日
台灣	\$ 421,112	\$ 94,559	\$ 826,472	\$ 760,842
中國大陸	1,610,757	1,764,212	434,683	442,232
新加坡	398,813	390,434	-	-
其他	43,233	76,295	-	-
	<u>\$ 2,473,915</u>	<u>\$ 2,325,500</u>	<u>\$ 1,261,155</u>	<u>\$ 1,203,074</u>

非流動資產不包括以長期投資、合併商譽及其他資產。

(四) 主要客戶資訊

客戶代號	一〇一年度		一〇〇年度	
	金額	佔營業收入%	金額	佔營業收入%
A公司	\$ 356,687	14	\$ 337,572	15

二八、外幣金融資產及負債之匯率資訊

本公司具重大影響之外幣金融資產及負債資訊如下：

單位：各外幣仟元

	一〇一一年		一〇〇一年	
	十二月三十一日	匯率	十二月三十一日	匯率
<u>金 融 資 產</u>				
<u>貨幣性項目</u>				
美 金	\$ 31,985	29.04	\$ 28,436	30.28
歐 元	1	38.49	1	39.18
日 圓	2,926	0.34	42	0.39
港 幣	2,904	3.75	1,815	3.90
人 民 幣	41,288	4.62	11,251	4.81
韓 元	480	0.03	-	-
<u>非貨幣性項目</u>				
美 金	208	29.04	208	30.28
<u>金 融 負 債</u>				
<u>貨幣性項目</u>				
美 金	10,140	29.04	7,351	30.28
日 圓	-	-	41,436	0.39
港 幣	436	3.75	561	3.90
人 民 幣	53,239	4.62	59,737	4.81

二九、事先揭露採用國際財務報導準則相關事項

本公司依據金融監督管理委員會（以下稱「金管會」）九十九年二月二日發布之金管證審字第 0990004943 號函令之規定，於一〇一年度合併財務報表附註事先揭露採用國際財務報導準則之情形如下：

- (一) 依據金管會於九十八年五月十四日宣布之「我國企業採用國際會計準則推動架構」，上市上櫃公司及興櫃公司應自一〇二年起依證券發行人財務報告編製準則暨經金管會認可之國際財務報導準則、國際會計準則、解釋及解釋公告（以下稱「IFRSs」）編製合併財務報告，為因應上開修正，本公司業已成立專案小組，並訂定採用 IFRSs 之計畫，謹將該計畫之重要內容、預計完成時程及目前執行情形說明如下：

計 畫 內 容	主 要 執 行 單 位	目 前 執 行 情 形
1. 成立專案小組	會 計 部	已 完 成
2. 訂定採用 IFRSs 轉換計畫	會 計 部	已 完 成
3. 完成現行會計政策與 IFRSs 差異之辨認	會 計 部	已 完 成
4. 完成 IFRSs 計畫合併個體之辨認	會 計 部	已 完 成
5. 完成 IFRS 1「首次採用國際會計準則」各項豁免及選擇對公司影響之評估	會 計 部	已 完 成
6. 建置資訊系統	會 計 部 及 資 訊 部 門	已 完 成
7. 完成內部控制應做調整之評估	會 計 部 及 內 部 稽 核 單 位	已 完 成
8. 決定 IFRSs 會計政策	會 計 部	已 完 成
9. 決定所選用 IFRS 1「首次採用國際會計準則」之各項豁免及選擇	會 計 部	已 完 成
10. 完成編製 IFRSs 開帳日財務狀況表	會 計 部	已 完 成
11. 完成編製 IFRSs 2012 年比較財務資訊之編製	會 計 部	依 照 專 案 規 劃 時 程 持 續 進 行 中
12. 完成相關內部控制(含財務報導流程及相關資訊系統)之調整	會 計 部 及 內 部 稽 核 單 位	已 完 成

(二) 本公司評估現行會計政策與未來依 IFRSs 編製合併財務報表所採用之會計政策二者間可能存在之重大差異及影響說明如下：

1. 一〇一年一月一日資產負債表之調節

我 國 一 般 公 認 會 計 原 則	轉 換 至 國 際 財 務 報 導 準 則 之 影 響	國 際 財 務 報 導 準 則	說 明	
項 目 金 額	表 達 差 異 認 列 及 衡 量 差 異	金 額 項 目		
現金及約當現金	\$ 408,711	\$ -	\$ 408,711	現金及銀行存款
備供出售金融資產－流動	3,231	-	3,231	備供出售金融資產－流動
應收票據及帳款淨額	892,020	-	892,020	應收票據及帳款－淨額
存 貨	458,554	-	458,554	存 貨
遞延所得稅資產－流動	244	(244)	-	-
受限制資產	9,336	-	9,336	質押定期存款
預付款項及其他流動資產	80,671	-	80,671	預付款項及其他流動資產
流動資產合計	1,852,767	(244)	1,852,523	流動資產合計
長期投資	36,954	-	36,954	長期投資
固定資產－淨額	1,203,074	13,092	1,216,166	不動產、廠房及設備
無形資產	9,906	51,027	60,933	無形資產
其他資產				
遞延退休金成本	8,553	-	-	-
存出保證金	4,643	-	4,643	存出保證金
土地使用權	-	18,640	18,640	預付租賃款
遞延費用－淨額	126,543	(126,543)	-	-
出租資產	1,349	(1,349)	-	-
閒置資產	4,816	(4,816)	-	-
遞延所得稅資產－非流動	3,122	244	3,366	遞延所得稅資產
-	-	49,949	49,949	長期預付款項
其他資產合計	149,026	(63,875)	76,598	其他資產合計
資產總計	\$ 3,251,727	\$ -	\$ 3,243,174	資產總計

(接次頁)

(承前頁)

我國一般公認會計原則	轉換至國際財務報導準則之影響	國際財務報導準則	說明	
項目金額	表達差異	金額		
短期借款	\$ 404,189	\$ -	\$ 404,189	短期借款
應付商業本票	50,000	-	50,000	應付商業本票
應付票據及帳款	469,310	-	469,310	應付票據及帳款
應付所得稅	5,007	-	5,007	當期所得稅負債
應付員工紅利及董事酬勞	3,974	-	3,974	應付員工紅利及董事酬勞
應付設備款	89,094	-	89,094	應付工程及設備款
一年內到期之長期借款	51,569	-	51,569	一年內到期之長期借款
應付費用及其他流動負債	216,179	-	4,890	應付費用及其他流動負債
流動負債合計	1,289,322	-	4,890	1,294,212
長期借款	179,665	-	-	179,665
其他負債				
應計退休金負債	18,628	-	14,864	33,492
土地增值稅準備	28,572	(28,572)	-	-
遞延所得稅負債	-	28,572	-	28,572
其他負債合計	47,200	-	14,864	62,064
負債合計	1,516,187	-	19,754	1,535,941
股本	780,000	-	-	780,000
資本公積	128,615	-	(6)	128,609
法定盈餘公積	125,140	-	-	125,140
特別盈餘公積	2,765	-	76,642	79,407
累積盈餘	348,239	50,177	(50,177)	348,239
股東權益其他項目				
累積換算調整數	66,435	-	(66,435)	-
未認列為退休金成本之淨損失	(12,326)	-	12,326	-
金融商品未實現利益	(3,211)	-	-	(3,211)
未實現土地重估增值	50,177	(50,177)	-	-
股東權益其他項目合計	101,075	(50,177)	(54,109)	(3,211)
母公司股東權益合計	1,485,834	-	(27,650)	1,458,184
少數股權	249,706	-	(657)	249,049
股東權益合計	1,735,540	-	(28,307)	1,707,233
負債及股東權益總計	\$ 3,251,727	\$ -	(\$ 8,553)	\$ 3,243,174

2. 一〇一年十二月三十一日資產負債表之調節

我國一般公認會計原則	轉換至國際財務報導準則之影響	國際財務報導準則	說明	
項目金額	表達差異	金額		
現金及約當現金	\$ 477,768	\$ -	\$ 477,768	現金及銀行存款
備供出售金融商品一流動	3,079	-	3,079	備供出售金融商品一流動
應收票據及帳款淨額	935,968	-	935,968	應收帳款及票據
存貨	393,816	-	393,816	存貨
待處分非流動資產	49,319	-	49,319	-
遞延所得稅資產一流動	216	(216)	-	-
受限制資產	22,839	-	22,839	質押定期存款
預付款項及其他流動資產	101,884	-	101,884	預付款項及其他流動資產
流動資產合計	1,984,889	(216)	-	1,984,673
長期投資	20,743	-	-	20,743
固定資產—淨額	1,261,155	(41,469)	-	1,219,686
無形資產	9,502	26,338	-	35,840
其他資產				
遞延退休金成本	6,842	-	(6,842)	-
出租資產	1,111	(1,111)	-	-
閒置資產	501	(501)	-	-
存出保證金	3,455	-	-	3,455
土地使用權	-	7,161	-	7,161
遞延費用—淨額	69,271	(69,271)	-	-
遞延所得稅資產—非流動	1,438	216	-	1,654
-	-	78,853	-	78,853
其他資產合計	82,618	15,347	(6,842)	91,123
資產總計	\$ 3,358,907	\$ -	(\$ 6,842)	\$ 3,352,065

(接次頁)

(承前頁)

我國一般公認會計原則	轉換至國際財務報導準則之影響	國際財務報導準則	我國一般公認會計原則	轉換至國際財務報導準則之影響	國際財務報導準則
項目金額	表達差異	認列及衡量差異	金額	表達差異	認列及衡量差異
短期借款	\$ 433,708	\$ -	\$ -	\$ 433,708	\$ -
應付短期票券	70,000	-	-	70,000	-
應付票據及帳款	357,306	-	-	357,306	-
應付所得稅	36,828	-	-	36,828	-
應付員工紅利及董事酬勞	3,933	-	-	3,933	-
應付設備款	93,681	-	-	93,681	-
應付現金股利	-	-	-	-	-
一年內到期之長期借款	132,687	-	-	132,687	-
應付費用及其他流動負債	233,724	-	5,447	239,171	-
流動負債合計	1,361,867	-	-	1,367,314	-
長期借款	209,726	-	-	209,726	-
土地增值稅準備	28,572	(28,572)	-	-	-
應計退休金負債	20,611	-	16,598	37,209	-
負債合計	1,620,776	-	22,045	1,642,821	-
股本	795,600	-	-	795,600	-
待分配股票股利	-	-	-	-	-
資本公積	128,609	-	-	128,609	-
法定盈餘公積	130,889	-	-	130,889	-
特別盈餘公積	3,211	-	76,642	79,853	-
累積盈餘	345,724	50,177	(56,885)	339,016	-
股東權益其他項目					
累積換算調整數	36,268	-	(66,404)	(30,136)	-
未認列為退休金成本之淨損失	(18,230)	-	18,230	-	-
金融商品未實現利益	(1,890)	-	-	(1,890)	-
未實現重估價值	50,177	(50,177)	-	-	-
母公司股東權益合計	1,470,358	-	(28,417)	1,441,941	-
少數股權	267,773	-	(470)	267,303	-
股東權益合計	1,738,131	-	(28,887)	1,709,244	-
負債及股東權益總計	\$ 3,358,907	\$ -	(\$ 6,842)	\$ 3,352,065	\$ -
短期借款	\$ 433,708	\$ -	\$ -	\$ 433,708	\$ -
應付短期票券	70,000	-	-	70,000	-
應付票據及帳款	357,306	-	-	357,306	-
應付所得稅	36,828	-	-	36,828	-
應付員工紅利及董事酬勞	3,933	-	-	3,933	-
應付工程及設備款	93,681	-	-	93,681	-
應付現金股利	-	-	-	-	-
一年內到期之長期借款	132,687	-	-	132,687	-
應付費用及其他流動負債	233,724	-	5,447	239,171	-
流動負債合計	1,361,867	-	-	1,367,314	-
長期銀行借款	209,726	-	-	209,726	-
遞延所得稅負債	28,572	-	-	28,572	-
應計退休金負債	20,611	-	16,598	37,209	-
負債合計	1,620,776	-	22,045	1,642,821	-
股本	795,600	-	-	795,600	-
股本	-	-	-	-	-
資本公積	128,609	-	-	128,609	-
法定盈餘公積	130,889	-	-	130,889	-
特別盈餘公積	3,211	-	76,642	79,853	-
累積盈餘	345,724	50,177	(56,885)	339,016	-
國外營運機構財務報表兌換差額	36,268	-	(66,404)	(30,136)	-
金融商品未實現利益	(1,890)	-	-	(1,890)	-
未實現重估價值	50,177	(50,177)	-	-	-
母公司業主權益合計	1,470,358	-	(28,417)	1,441,941	-
非控制權益	267,773	-	(470)	267,303	-
權益合計	1,738,131	-	(28,887)	1,709,244	-
負債及權益合計	\$ 3,358,907	\$ -	(\$ 6,842)	\$ 3,352,065	\$ -

3. 一〇一年度綜合損益表之調節

我國一般公認會計原則	轉換至國際財務報導準則之影響	國際財務報導準則	我國一般公認會計原則	轉換至國際財務報導準則之影響	國際財務報導準則
項目金額	表達差異	認列及衡量差異	金額	表達差異	認列及衡量差異
銷貨收入淨額	\$ 2,473,915	\$ -	\$ -	\$ 2,473,915	\$ -
銷貨成本	1,983,899	-	(1,718)	1,982,181	-
銷貨毛利	490,016	-	1,718	491,734	-
營業費用					
推銷費用	216,984	-	(759)	216,225	-
管理費用	118,308	-	(32)	118,276	-
研究發展費用	42,088	-	(138)	41,950	-
合計	377,380	-	(929)	376,451	-
營業淨利	112,636	-	2,647	115,283	-
營業外收入及利益					
利息收入	1,575	-	-	1,575	-
處分固定資產利益	3,116	-	-	3,116	-
租金收入	280	-	-	280	-
股利收入	89	-	-	89	-
其他收入	16,197	-	-	16,197	-
合計	21,257	-	-	21,257	-
營業外費用及損失					
利息費用	18,104	-	-	18,104	-
減損損失	1,925	-	-	1,925	-
處分固定資產	1,011	-	-	1,011	-
兌換損失	17,733	-	-	17,733	-
其他支出	4,232	-	-	4,232	-
合計	43,005	-	-	43,005	-
稅前淨利	90,888	-	2,647	93,535	-
所得稅費用	(42,780)	-	-	(42,780)	-
合併總純益	\$ 48,108	\$ -	\$ -	\$ 50,755	\$ -
銷貨收入淨額	\$ 2,473,915	\$ -	\$ -	\$ 2,473,915	\$ -
銷貨成本	1,983,899	-	(1,718)	1,982,181	-
銷貨毛利	490,016	-	1,718	491,734	-
營業費用					
行銷費用	216,984	-	(759)	216,225	-
管理費用	118,308	-	(32)	118,276	-
研究發展費用	42,088	-	(138)	41,950	-
合計	377,380	-	(929)	376,451	-
營業淨利	112,636	-	2,647	115,283	-
營業外收入及利益					
利息收入	1,575	-	-	1,575	-
處分固定資產利益	3,116	-	-	3,116	-
租金收入	280	-	-	280	-
股利收入	89	-	-	89	-
其他收入	16,197	-	-	16,197	-
合計	21,257	-	-	21,257	-
營業外費用及損失					
利息費用	18,104	-	-	18,104	-
減損損失	1,925	-	-	1,925	-
處分固定資產	1,011	-	-	1,011	-
兌換損失	17,733	-	-	17,733	-
其他支出	4,232	-	-	4,232	-
合計	43,005	-	-	43,005	-
稅前淨利	90,888	-	2,647	93,535	-
所得稅利益	(42,780)	-	-	(42,780)	-
合併總純益	\$ 48,108	\$ -	\$ -	\$ 50,755	\$ -

(接次頁)

(承前頁)

我國一般公認會計原則	轉換至國際財務報導準則之影響	國際財務報導準則	
項	目	金	項
額	表	額	目
	達		說
	差		明
	異		
	認		
	列		
	及		
	衡		
	量		
	差		
	異		
		(\$ 35,813)	國外營運機構財務報表
			換算之兌換差額
		(9,175)	確定福利精算損失 (4)
		2,944	備供出售金融資產未實
			現評價損失
		(42,044)	當期其他綜合損益
		\$ 8,711	

4. 轉換日提列之特別盈餘公積

依金管會於一〇一年四月六日發布之金管證發字第1010012865號函令規定，首次採用IFRSs時，應就帳列股東權益項下之未實現重估增值及累積換算調整數（利益），因選擇適用國際財務報導準則第1號豁免項目而轉入保留盈餘部分，分別提列相同數額之特別盈餘公積；但轉換日因首次採用IFRSs產生之保留盈餘增加數不足提列時，得僅就因轉換採用IFRSs產生之保留盈餘增加數予以提列。嗣後因使用、處分或重分類相關資產時，得就原提列特別盈餘公積之比例予以迴轉分派盈餘。

因首次採用IFRSs產生之保留盈餘增加數不足提列，故將僅就因轉換採用IFRSs產生之保留盈餘增加數76,642仟元予以提列特別盈餘公積。

5. 國際財務報導準則第1號之豁免選項

國際財務報導準則第1號「首次採用國際財務報導準則」係說明當企業首次採用IFRSs作為編製合併財務報表之基礎時應遵循之程序。依據該準則，本公司應建立IFRSs下之會計政策，且追溯適用該等會計政策以決定轉換至IFRSs日（一〇一年一月一日）之初始資產負債表，該準則對追溯適用之原則提供若干豁免選項。本公司採用之主要豁免選項說明如下：

股份基礎給付交易

本公司對所有在轉換至IFRSs日前已給與並已既得之股份基礎給付交易，選擇豁免追溯適用國際財務報導準則第2號「股份基礎給付」之規定。

認定成本

本公司於轉換至 IFRSs 日對部分土地選擇以中華民國一般公認會計原則之重估價值作為該日之認定成本。部分投資性不動產因符合具充分證據顯示存在持續性出租狀態，且能產生中長期穩定之現金流量，故選擇以公允價值作為認定成本，部分投資性不動產則選擇以中華民國一般公認會計原則之重估價值作為轉換日之認定成本。其餘不動產、廠房及設備、投資性不動產以及無形資產係依 IFRSs 採成本模式衡量，並追溯適用相關規定。

員工福利

本公司選擇將員工福利計畫有關之所有未認列累積精算損益於轉換至 IFRSs 日認列於保留盈餘。

累積換算差異數

本公司於轉換至 IFRSs 日選擇將國外營運機構財務報表換算之兌換差額認定為零，並於該日認列於保留盈餘。

6. 轉換至 IFRSs 之重大調節說明

合併公司現行會計政策與未來依 IFRSs 編製合併財務報表所採用之會計政策二者間可能存在之重大差異如下：

(1) 遞延所得稅資產／負債

中華民國一般公認會計原則下，遞延所得稅資產於評估其可實現性後，認列相關備抵評價金額。轉換至 IFRSs 後，僅當所得稅利益很有可能實現時始認列為遞延所得稅資產，不再使用備抵評價科目。

此外，中華民國一般公認會計原則下，遞延所得稅資產及負債依其相關資產或負債之分類劃分為流動或非流動項目，無相關之資產或負債者，依預期迴轉期間之長短劃分為流動或非流動項目。轉換至 IFRSs 後，遞延所得稅資產及負債一律分類為非流動項目。

截至一〇一年十二月三十一日及一〇一年一月一日，本公司遞延所得稅資產至重分類非流動資產之金額分別為 216 仟元及 244 仟元。

(2) 出租資產及閒置資產之分類

轉換至國際財務報導準則前，出租資產及閒置資產係帳列其他資產項下；轉換為國際財務報導準則後，原帳列其他資產項下之出租資產及閒置資產依其性質重分類為不動產、廠房及設備。出租資產主要係將機器設備出租予非關係人，因不能單獨出售，且無以融資租賃單獨出租，故非屬投資性不動產。

截至一〇一年十二月三十一日及一月一日，本公司將出租資產及閒置資產重分類至不動產、廠房及設備之金額分別為 1,612 仟元及 6,165 仟元。

(3) 員工福利－短期可累積帶薪假

中華民國一般公認會計原則下，短期支薪假給付未有明文規定，通常於實際支付時入帳。轉換至 IFRSs 後，對於可累積支薪假給付，應於員工提供勞務而增加其未來應得之支薪假給付時認列費用。

截至一〇一年十二月三十一日及一〇一年一月一日，本公司因短期可累積帶薪假之會計處理分別調整增加應付費用 5,447 仟元及 4,890 仟元。另一〇一年度薪資費用調整增加 601 仟元。

(4) 員工福利－確定福利退休金計畫之精算損益

中華民國一般公認會計原則下，首次適用財務會計準則公報第十八號「退休金會計處理準則」所產生之未認列過渡性淨給付義務應按預期可獲得退休金給付在職員工之平均剩餘服務年限，採直線法加以攤銷並列入淨退休金成本。轉換至 IFRSs 後，由於不適用國際會計準則第 19 號「員工福利」之過渡規定，未認列過渡性淨給付義務相關影響數應一次認列並調整保留盈餘。

中華民國一般公認會計原則下，精算損益係採用緩衝區法按可獲得退休金給付在職員工之平均剩餘服務年限攤銷認列於損益項下。轉換至 IFRSs 後，依照國際會計準則第 19 號「員工福利」規定精算之確定福利計畫精算損益將選擇立即認列於其他綜合損益項下，於權益變動表認列入保留盈餘，後續期間不予重分類至損益。

截至一〇一年十二月三十一日及一〇一年一月一日，本公司因依國際會計準則第 19 號「員工福利」之規定重新精算確定福利計畫，並依國際財務報導準則第 1 號「首次採用國際財務報導準則」規定，分別調整增加應計退休金負債 16,598 仟元及 14,864 仟元，遞延退休金成本分別調整減少 6,842 仟元及 8,553 仟元，未認列為退休金成本之淨損失分別調整減少 18,230 仟元及 12,326 仟元。另一〇一年度退休金成本及確定福利之精算損失分別調整增加 3,248 仟元及調整增加 9,175 仟元。

(5) 預付設備款之重分類

中華民國一般公認會計原則下，購置設備之預付款通常列為固定資產項下之預付設備款，轉換至 IFRSs 後，購置設備之預付款通常列為預付款項，並依實現該資產之預期，將預付款項分類為流動資產或非流動資產。截至一〇一年十二月三十一日及一〇一年一月一日，本公司預付設備款重分類至預付款項－非流動之金額分別為 78,853 仟元及 49,949 仟元。

(6) 遞延費用之重分類

中華民國一般公認會計原則下，遞延費用帳列其他資產項下。轉換至 IFRSs 後，應將遞延費用依性質重分類至不動產、廠房及設備、無形資產、預付費用及長期預付費用。截至一〇一年十二月三十一日遞延費用重分類至固定資產及無形資產金額分別為 35,772 仟元及 33,499 仟元；截

至一〇一年一月一日遞延費用重分類至固定資產及無形資產金額分別為 56,876 仟元及 69,667 仟元。

(7) 子公司發行新股，母公司未按持股比例認購之會計處理暨資本公積－長期股權投資之調整

中華民國一般公認會計原則下，被投資公司增發新股而投資公司未按持股比例認購，致投資比例發生變動，而使投資公司所投資之股權淨值發生增減者，其增減數應調整「資本公積－長期股權投資」及「長期股權投資」。

本公司依台灣證券交易所發布之「我國採用 IFRSs 問答集」規定，於實務上不可行之情形下，無須追溯調整會計處理，僅將資本公積－長期股權投資轉列保留盈餘。截至一〇一年一月一日，本公司資本公積－長期股權投資因上述調節調整減少 6 仟元。

(8) 土地使用權

轉換至 IFRSs 後，土地使用權係屬國際會計準則第 17 號「租賃」之適用範圍，應予單獨列為預付租賃款。

截至一〇一年十二月三十一日及一〇一年一月一日，本公司土地使用權重分類至預付租賃款之金額分別為 7,161 仟元及 18,640 仟元。

(9) 土地增值稅準備

轉換至 IFRSs 後，選擇於首次採用 IFRSs 時使用土地重估後帳面金額作為認定成本者，相關土地增值稅準備應重分類為遞延所得稅負債。

截至一〇一年十二月三十一日及一〇一年一月一日，本公司土地增值稅準備重分類至遞延所得稅負債之金額均為 28,572 仟元。

(10) 合併綜合損益表之調節說明

轉換至 IFRSs 後，本公司估列短期可累積帶薪假調整減少管理費用 601 仟元及調整退休金計畫之精算損益增加

製造費用 1,718 仟元、推銷費用 759 仟元、管理費用 633 仟元、研發費用 138 仟元。

(三) 本公司係以財團法人中華民國會計研究發展基金會已翻譯並經金管會認可之二〇一〇年 IFRSs 版本以及金管會於一〇〇年十二月二十二日修正發布之證券發行人財務報告編製準則作為上開評估之依據。合併公司上述之評估結果，可能因未來主管機關發布規範採用 IFRSs 相關事項之函令暨國內其他法令因配合採用 IFRSs 修改規定所影響，而與未來實際差異有所不同。

西北臺慶科技股份有限公司及子公司

資金貸與他人

民國一〇一年度

附表一

單位：新台幣仟元

編號	貸出資金之公司	貸與對象	往來科目	本最高餘額	期末餘額	利率區間	資金貸與性質	業務往來金額	有短期融通資金必要之原因	提列備抵呆帳金額	擔保品		對個別對象資金貸與限額(註)	資金貸與總限額(註)
											名稱	價值		
1	Fixed Rock	慶邦公司	其他應收關係人帳款	\$ 110,352	\$ 100,188	3%~6.56%	業務往來	\$ 610,874	營業週轉	\$ -	無	無	\$ 474,031	\$ 474,031
2	東莞臺慶公司	昆山臺慶公司	"	36,962	36,962	6%	短期融通資金	1,595	"	-	無	無	76,953	76,953
3	耀鑽科技股份有限公司	鋌鑫科技股份有限公司	其他應收款	14,715	-	22%	業務往來	30,091	"	-	無	無	15,238	15,238

註：本公司資金貸與個別公司或行號之限額以不超過本公司淨值百分之二十為限；本公司資金貸與他人總額，以不超過本公司淨值百分之四十為限，本公司直接及間接持有表決權股份百分之百之國外公司間，從事資金貸與，不受總額不超過本公司淨值百分之四十之限制。

附表二

單位：新台幣仟元

編號	背書保證者公司名稱	被背書保證對象		對單一企業背書保證限額 (註一)	本期最高背書保證 餘額	期末背書 保證餘額	以財產擔保之背 書保證金額	累計背書保證金額 佔最近期財務報表 淨值之比率%	背書保證 最高限額 (註一)
		公司名稱	關係						
0	本公司	Best Bliss	本公司之子公司	\$ 588,143	\$ 58,080	\$ 58,080	\$ 8,712	4	\$ 735,179
1	"	North Star	本公司之子公司	588,143	(USD 2,000) 29,040 (USD 1,000)	(USD 2,000) 29,040 (USD 1,000)	(USD 300) -	2	735,179

註一：對單一企業背書保證之金額，以不得超過本公司淨值之百分之四十；對外背書保證之總額以不超過本公司淨值之百分之五十為限。

註二：一〇一年底本公司為 Best Bliss 及 North Star 背書保證實際動撥金額分別為 29,040 仟元及 10,019 仟元。

西北臺慶科技股份有限公司及子公司

期末持有有價證券情形

民國一〇一年十二月三十一日

附表三

單位：新台幣仟元

持有之公司	有價證券種類及名稱	與有價證券發行人之關係	帳列科目	期末				備註
				股數(仟股)	帳面金額	持股比例%	市價 / 淨值	
本公司	未上市股票 Kam Heng	子公司	採權益法之長期股權投資	6,000	\$ 151,498	100	\$ 151,570	註一
	Best Bliss	"	"	10,868	581,504	100	582,229	註一
	North Star	"	"	100	61,482	100	61,482	
	睿訊公司	"	"	3,500	19,023	88	19,023	
	萬潤公司	以成本衡量之被投資公司	以成本衡量之金融資產—非流動	1,200	14,700	2	14,700	
Kam Heng	未上市股票 東莞臺慶公司	子公司	採權益法之長期股權投資	-	USD 2,650	100	USD 2,650	
Best Bliss	未上市股票 昆山臺慶公司	子公司	"	-	USD 13,886	100	USD 13,886	註二
	Fixed Rock	子公司	"	6,370	USD 7,280	44	USD 7,195	註三
	Superworld Holdings (S) PTE. LTD.	以成本衡量之被投資公司	以成本衡量之金融資產—非流動	896	USD 208	5	USD 208	
Fixed Rock	未上市股票 慶邦公司	子公司	採權益法之長期股權投資	-	USD 9,418	100	USD 9,418	
	磐固投資公司 耀鑽公司	" "	" "	4,800 2,800	USD 1,702 USD 1,555	100 100	USD 1,702 USD 1,312	註三
磐固投資股份有限公司	上櫃股票 佳邦科技股份有限公司	Fixed Rock 之股東	備供出售金融資產—流動	179	\$ 3,079	-	\$ 3,079	

註一：被投資公司年底帳面價值金額與淨值之差異係聯屬公司間已（未）實現利益。

註二：其中 USD1,335 仟元因尚未完成增資程序，帳列預付長期投資款。

註三：被投資公司年底帳面價值金額與淨值之差異係合併商譽。

西北臺慶科技股份有限公司及子公司

與關係人進、銷貨之金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上

民國一〇一年十二月三十一日

附表四

單位：新台幣仟元

進(銷)貨之公司	交易對象	關係	交易情形				交易條件與一般交易不同之情形及原因		應收(付)票據、帳款		備註
			進(銷)貨	金額	佔總進(銷)貨之比率%	授信期間	單價	授信期間	餘額	佔總應收(付)票據、帳款之比率%	
本公司	North Star	本公司之子公司	銷貨	(\$ 465,734)	(25)	120天	註一	相當	\$ 288,234	40	
	Kam Heng	本公司之子公司	進貨	107,046	10	150天	註二	相當	(15,366)	(4)	
	Fixed Rock	本公司孫公司	進貨	193,631	18	120天	註三	相當	(62,665)	(16)	
North Star	昆山臺慶公司	本公司之母公司間接持有之子公司	銷貨	(491,247)	(56)	90天	註二	相當	399,754	69	
	昆山臺慶公司	本公司之母公司間接持有之子公司	進貨	413,669	48	90天	註一	相當	(308,149)	(51)	
Kam Heng	東莞臺慶公司	本公司之子公司	進貨	142,827	76	90天	註二	相當	(10,512)	(64)	
Fixed Rock	慶邦公司	本公司之子公司	進貨	550,373	90	90天	註三	相當	(157,656)	(90)	

註一：交易價格係依雙方議定。

註二：進銷項目均未與其他客戶交易，故無市價可供比較。

註三：係依一般交易常規辦理。

西北臺慶科技股份有限公司及子公司
 應收關係人款項達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上
 民國一〇一年十二月三十一日

附表五

單位：新台幣仟元

帳列應收款項之公司	交易對象	關係	應收關係人款項餘額	週轉率	逾期應收關係人款項		應收關係人款項期後收回金額	提列備抵呆帳金額
					金額	處理方式		
本公司	North Star	本公司之子公司	\$ 288,234	1.81	\$ -	-	\$ 90,828	\$ -
North Star	昆山臺慶公司	本公司之母公司間接持有之子公司	399,754	1.64	-	-	162,076	-
昆山臺慶公司	North Star	本公司之母公司持有之子公司	308,149	2.27	-	-	92,771	-
慶邦公司	Fixed Rock	本公司之母公司	157,656	4.29	-	-	107,829	-

西北臺慶科技股份有限公司及子公司

被投資公司相關資訊

民國一〇一年十二月三十一日

附表六

單位：新台幣仟元及各外幣仟元

投資公司名稱	被投資公司名稱	所 在 地 區	主 要 營 業 項 目	原 始 投 資 金 額		期 末 持 有			被投資公司 本期(損)益	本期認列之 投資(損)益	備 註
				本 期 期 末	上 期 期 末	股數(仟股)	比 率 %	帳 面 金 額			
本公司	Kam Heng	British Virgin Islands	國際投資及電子零組件 買賣	\$ 174,240 (USD 6,000)	\$ 174,240 (USD 6,000)	6,000	100	\$ 151,498	(\$ 40,944)	(\$ 40,227)	註一
	Best Bliss	Cayman Islands	國際投資	315,612 (USD 10,868)	315,612 (USD 10,868)	10,868	100	581,504	43,169	42,671	註二
	North Star	Brunei Darussalam	電子零組件買賣	2,904 (USD 100)	2,904 (USD 100)	100	100	61,482	2,999	2,999	
Kam Heng	睿訊公司	桃園縣	電子零組件買賣	35,000	-	3,500	88	19,023	(18,260)	(15,771)	
	東莞臺慶公司	廣東省東莞市	生產、加工及銷售電子零 組件	USD 6,000	USD 6,000	-	100	USD 2,650	(USD 1,425)	(USD 1,425)	
Best Bliss	昆山臺慶公司	江蘇省昆山市	生產、加工及銷售電子零 組件	USD 10,600	USD 9,717	-	100	USD 13,886	USD 973	USD 973	註三
	Fixed Rock	Mahe Seychelles	國際投資及電子零組件 買賣	USD 6,472	USD 6,472	6,370	44	USD 7,280	USD 1,174	USD 518	
Fixed Rock	慶邦公司	江蘇省宿遷市泗洪縣	生產、加工及銷售電子零 組件	USD 9,600	USD 9,600	-	100	USD 9,418	USD 927	USD 927	
	磐固投資公司 耀鑽公司	桃園縣 桃園縣	一般投資 電子零組件買賣	USD 1,479 USD 1,339	USD 1,479 USD 1,339	4,800 2,800	100 100	USD 1,702 USD 1,555	(USD 22) USD 130	(USD 22) USD 130	

註一：被投資公司本期損益與本期認列之投資損益之差異係聯屬公司間之已實現利益 717 仟元。

註二：被投資公司本期損益與本期認列之投資損益之差異係聯屬公司間之未實現利益 498 仟元。

註三：其中 USD1,335 仟元因尚未完成增資程序，帳列預付長期投資款。

西北臺慶科技股份有限公司及子公司

大陸投資資訊

民國一〇一年一月一日至十二月三十一日

附表七

1. 大陸被投資公司名稱、主要營業項目、實收資本額、投資方式、資金匯出入、持股比例、投資損益、投資帳面價值及匯回投資損益情形：

單位：新台幣仟元／各外幣仟元

大陸被投資公司名稱	主要營業項目	實收資本額	投資方式	本期期初自 台灣匯出累積 投資金額	本期匯出或收回投資金額		本期期末自 台灣匯出累積 投資金額	本公司直接或 間接投資之 持股比例%	本期認列 投資損益 (註一)	期末投資 帳面價值	截至本期止已 匯回台灣之 投資收益
					匯出	收回					
東莞臺慶公司	生產、加工及銷售 電子零組件	USD 6,000	透過轉投資第三地 區現有公司再投 資大陸公司	\$ 119,064 (USD 4,100)	\$ -	\$ -	\$ 119,064 (USD 4,100)	100	\$ 42,142 (USD 1,425)	\$ 76,956 (USD 2,650)	\$ -
昆山臺慶公司	生產、加工及銷售 電子零組件	USD 10,600	透過轉投資第三地 區現有公司再投 資大陸公司及第 三地區現有公司 自有資金投資大 陸公司	250,557 (USD 8,628)	-	-	250,557 (USD 8,628)	100	28,775 (USD 973)	403,249 (USD 13,886)	-
慶邦公司	生產、加工及銷售 電子零組件	USD 9,600	"	35,429 (USD 1,220)	-	-	35,429 (USD 1,220)	44	27,414 (USD 927)	273,499 (USD 9,418)	-

2. 赴大陸地區投資限額：

本期期末累計自台灣匯出赴大陸地區投資金額	經濟部投審會核准投資金額	依經濟部投審會規定赴大陸地區投資限額 (註三)
\$ 405,050 (USD13,948)	\$ 415,737 (USD14,316)	\$ 882,215

註一：係依同期間經會計師查核之財務報表計算。

註二：本表金額涉及外幣者，係以財務報告日之匯率換算為新台幣。

註三：依經濟部投審會規定赴大陸地區投資限額淨值之百分之六十。

西北臺慶科技股份有限公司及子公司
與大陸投資公司直接或間接經由第三地區事業所發生之重大交易事項
民國一〇一年一月一日至十二月三十一日

附表八

單位：新台幣仟元

關係人名稱	本公司與關係人 之關係	交易類型	金額	交易條件			應收(付)票據、帳款		未實現損益
				價格	付款條件	與一般交易之比較	餘額	百分比(%)	
昆山臺慶公司	本公司之孫公司	銷貨	\$ 465,734	註一	120天	相當	\$ 288,234	40	\$ -
東莞臺慶公司	本公司之孫公司	進貨	107,046	註二	150天	相當	(15,366)	(4)	-
慶邦公司	本公司之間接持有之子公司	進貨	193,631	註一	120天	相當	(62,665)	(16)	-

註一：交易價格係依雙方議定。

註二：進銷項目均未與其他客戶交易，故無市價可供比較。

西北臺慶科技股份有限公司及子公司
 母子公司間業務關係及重要交易往來情形
 民國一〇一年一月一日至十二月三十一日

附表九

單位：新台幣仟元

編號	交易人名稱	交易往來對象	與交易人關係之 (註六)	交易往來情形			佔合併總營收或 總資產之比率	
				科目	金額	交易條件		
0	西北臺慶科技股份有限公司	Best Bliss	1	銷貨收入淨額	\$ 6,098	註一	-	
			1	應收帳款	5,911	註四	-	
			1	其他應收關係人款	50,337	註五	1%	
			1	出售固定資產價款	51,250	註一	2%	
			North Star	1	銷貨收入淨額	465,734	註一	19%
				1	進貨	68,754	註二	3%
				1	其他應收關係人款	1,237	註五	-
				1	其他收入	1,821	註一	-
				1	應收帳款	288,234	註四	9%
				1	應付帳款	13,231	註四	-
		Kam Heng	1	出售固定資產價款	1,085	註一	-	
			1	銷貨收入淨額	20,766	註一	1%	
			1	進貨	107,046	註二	4%	
			1	應付帳款	15,366	註四	-	
			1	其他收入	1,088	註一	-	
			1	應收帳款	2,772	註四	-	
			1	其他應收關係人款	72	註四	-	
			1	進貨	193,631	註二	8%	
			1	其他收入	2,536	註一	-	
			1	應付帳款	62,665	註四	2%	
		Fixed Rock.	1	其他應收關係人款	200	註四	-	
			1	製造費用	303	註一	-	
			1	銷貨收入淨額	36,119	註三	1%	
			1	進貨	50,527	註三	2%	
			1	應收帳款	15,184	註四	-	
			1	應付帳款	29,794	註四	1%	
			1	銷貨收入淨額	118	註一	-	
			1	應收帳款	82	註四	-	
			1	銷貨收入淨額	6	註一	-	
			1	應收帳款	6	註四	-	
		1	North Star	1	應付費用及其他流動負債	293	註五	-
				1	應付費用及其他流動負債	253	註五	-
				Fixed Rock.	2	進貨	7,561	註一
2	應付帳款				4,742	註四	-	
昆山臺慶公司	2			銷貨收入淨額	491,247	註二	20%	
	2			進貨	413,669	註一	17%	
	2			應收帳款	399,754	註四	12%	
	2			應付帳款	308,149	註四	9%	

(接次頁)

(承前頁)

編號	交易人名稱	交易往來對象	與交易人關係之(註六)	交易往來情形			佔合併總營收或總資產之比率			
				科目	金額	交易條件				
2	Kam Heng	東莞臺慶公司	1	銷貨收入	\$ 45,071	註一	2%			
			1	進貨	142,827	註二	6%			
			1	應收帳款	10,566	註四	-			
			1	應付帳款	10,512	註四	-			
			1	其他應收關係人款	48,905	註四	1%			
			2	進貨	61	註一	-			
			2	銷貨收入淨額	16,963	註三	1%			
			2	進貨	5,015	註一	-			
			3	Fixed Rock.	昆山臺慶公司	2	銷貨收入淨額	91,723	註二	4%
						2	應收帳款	20,290	註四	1%
1	銷貨收入淨額	60,501				註二	2%			
1	進貨	550,373				註二	22%			
1	應收帳款	12,738				註四	-			
1	應付帳款	157,656				註四	5%			
1	其他應收關係人款	105,081				註五	3%			
1	利息收入	4,081				註一	-			
1	銷貨收入淨額	75,186				註三	3%			
1	應收帳款	56,232				註四	2%			
4	東莞臺慶公司	昆山臺慶公司	1	應付帳款	118	註四	-			
			1	管理費用	1,033	註一	-			
			2	進貨	1,116	註三	-			
			2	其他應收關係人款	37,185	註五	1%			
			2	其他收入	17	註三	-			
			2	出售固定資產價款	462	註一	-			
			2	銷貨收入淨額	5,585	註三	-			
			2	管理費用	337	註四	-			
			2	應收帳款	481	註四	-			
			2	其他應收關係人款	2,184	註五	-			
5	昆山臺慶公司	耀鑽公司	2	銷貨收入淨額	8,776	註三	-			
			2	應收帳款	5,712	註四	-			

註一：交易價格係依雙方議定。

註二：進銷項目均未與其他客戶交易，故無市價可供比較。

註三：係依一般交易常規辦理。

註四：收付款期間與關係人相當。

註五：收付款期間係依雙方議定。

註六：1代表母公司對子公司之交易；2代表子公司對子公司之交易。

西北臺慶科技股份有限公司及子公司
 母子公司間業務關係及重要交易往來情形
 民國一〇〇年一月一日至十二月三十一日

附表十

單位：新台幣仟元

編號	交易人名稱	交易往來對象	與交易人係 之關係 (註六)	交易往來情形			
				科目	金額	條件	
0	西北臺慶科技股份有限公司	Kam Heng	1	銷貨收入淨額	\$ 56,204	註一	2%
			1	進貨	255,648	註二	11%
			1	應付帳款	109,279	註四	3%
			1	其他收入	881	註一	-
			1	應收帳款	26,891	註四	1%
		North Star	1	其他應收關係人款	108	註四	-
			1	銷貨收入淨額	369,939	註一	16%
			1	進貨	58,772	註二	3%
			1	其他應收關係人款	916	註四	-
			1	其他收入	14,709	註一	1%
		Fixed Rock	1	應收帳款	226,110	註四	7%
			1	應付帳款	19,108	註四	1%
			1	銷貨收入淨額	234	註一	-
			1	進貨	158,024	註二	7%
			1	其他收入	3,530	註一	-
		耀鑽公司	1	應付帳款	50,961	註四	2%
			1	應收帳款	84	註四	-
			1	其他應收關係人款	280	註四	-
			1	銷貨收入淨額	38,215	註三	2%
			1	進貨	1,900	註三	-
1	Best Bliss	昆山臺慶公司	1	應收帳款	13,641	註四	-
			1	應付帳款	1,014	註四	-
2	Kam Heng	Fixed Rock	1	其他應收關係人款	3,028	註五	-
			2	進貨	832	註一	-
			2	其他收入	31	註一	-
		東莞臺慶公司	2	其他應收關係人款	32	註四	-
			2	應付帳款	44	註四	-
			1	銷貨收入淨額	101,953	註三	4%
			1	進貨	293,797	註三	13%
			1	應收帳款	63,444	註四	2%
			1	應付帳款	108,289	註四	4%
		昆山臺慶公司	1	其他應付關係人款	130	註四	-
			1	其他支出	34,647	註一	1%
			2	銷貨收入淨額	15,076	註三	1%
			2	應收帳款	11,636	註四	-

(接次頁)

(承前頁)

編號	交易人名稱	交易往來對象	與交易人 之關係 (註六)	交易往來		情形	佔合併總 營業或 總資產之 比率
				科目	金額		
3	North Star	昆山臺慶公司	2	銷貨收入淨額	\$ 388,265	註二	17%
			2	進貨	240,350	註一	10%
4	Fixed Rock	Kam Heng	2	應收帳款	200,457	註四	6%
			2	應付帳款	56,826	註四	2%
			2	銷貨收入淨額	832	註三	-
			2	管理費用	31	註一	-
			2	其他流動負債	32	註四	-
			2	應收帳款	44	註四	-
			2	銷貨收入淨額	201,780	註二	9%
			2	應收帳款	71,775	註四	2%
			1	銷貨收入淨額	87,432	註二	4%
			1	進貨	531,174	註二	23%
			1	應收帳款	16,168	註四	-
			1	應付帳款	103,969	註四	3%
			1	其他應收關係人款	74,046	註五	2%
			1	利息收入	1,345	註一	-
5	東莞臺慶公司	昆山臺慶公司	1	銷貨收入淨額	9,594	註三	-
			1	應收帳款	4,886	註四	-
			1	其他應收關係人款	14	註四	-
			2	進貨	6,834	註三	-
			2	其他應收關係人款	11,390	註五	-
			2	應付帳款	2,114	註四	-
			2	進貨	670	註三	-
			2	購置遞延費用	910	註四	-
			2	應付帳款	2,209	註四	-
			2	銷貨收入淨額	2,244	註三	-
6	昆山臺慶公司	慶邦公司	2	銷貨收入淨額	5,427	註三	-
			2	銷貨收入淨額	5,427	註三	-
			2	應收帳款	2,293	註四	-

註一：交易價格係依雙方議定。

註二：進銷項目均未與其他客戶交易，故無市價可供比較。

註三：係依一般交易常規辦理。

註四：收付款期間與關係人相當。

註五：收付款期間係依雙方議定。

註六：1 代表母公司對子公司之交易；2 代表子公司對子公司之交易。